

実施設計図面

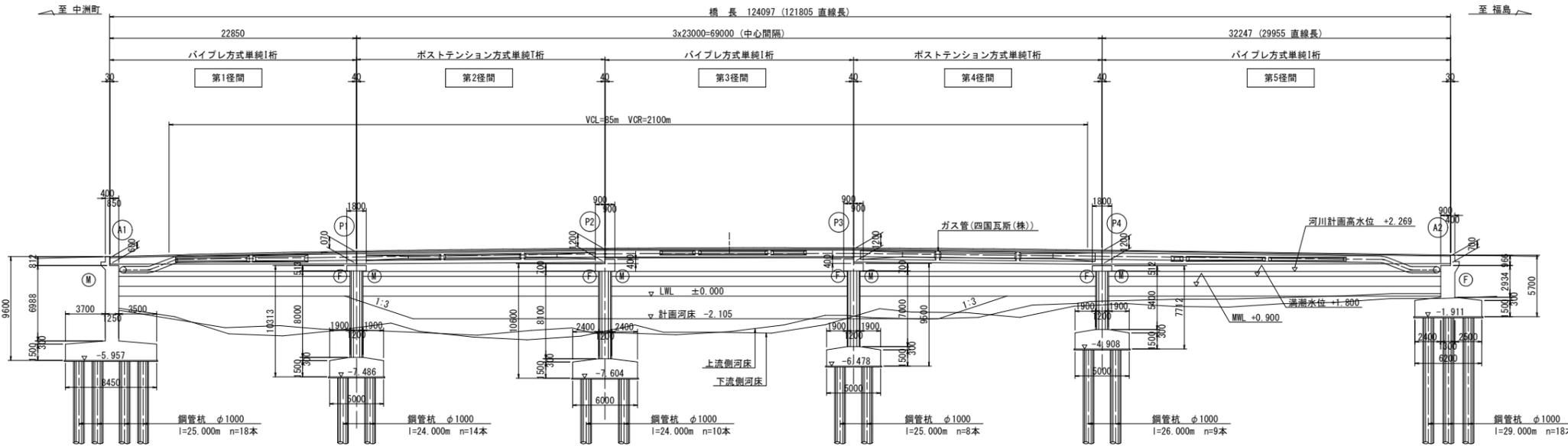
工事名

R3徳土 徳島小松島港(中洲地区) 徳・新南福島1 橋梁耐震補強工事(着手日指定型)(担い手確保型)

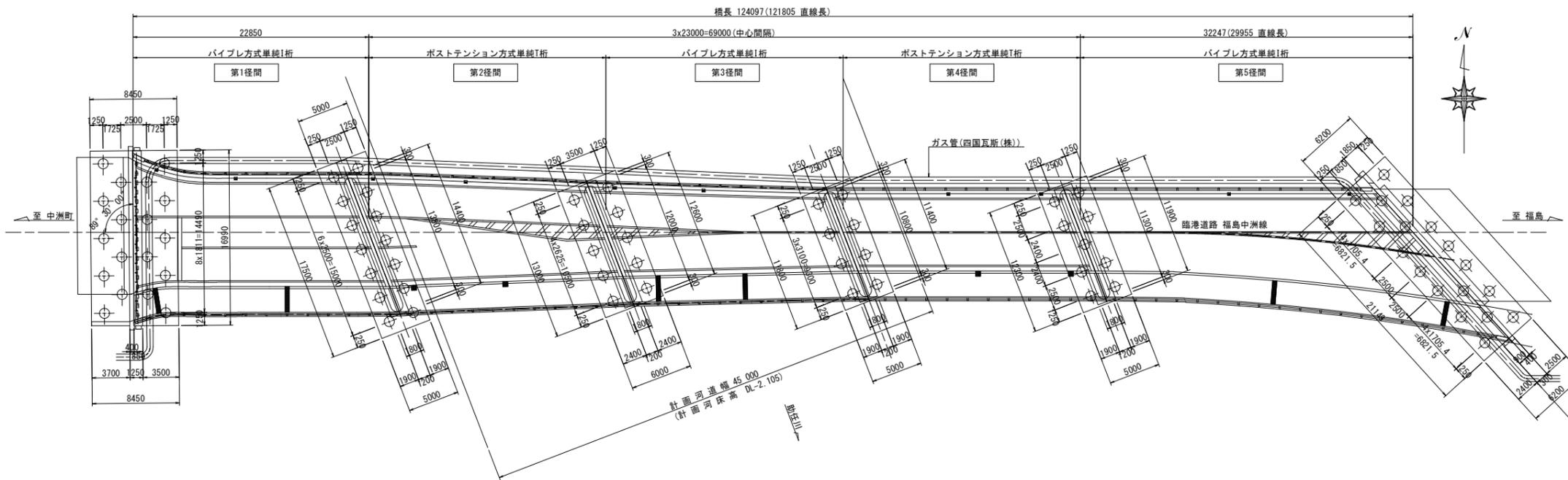
東部県土整備局
＜徳島＞

中洲みなと橋 橋梁一般図

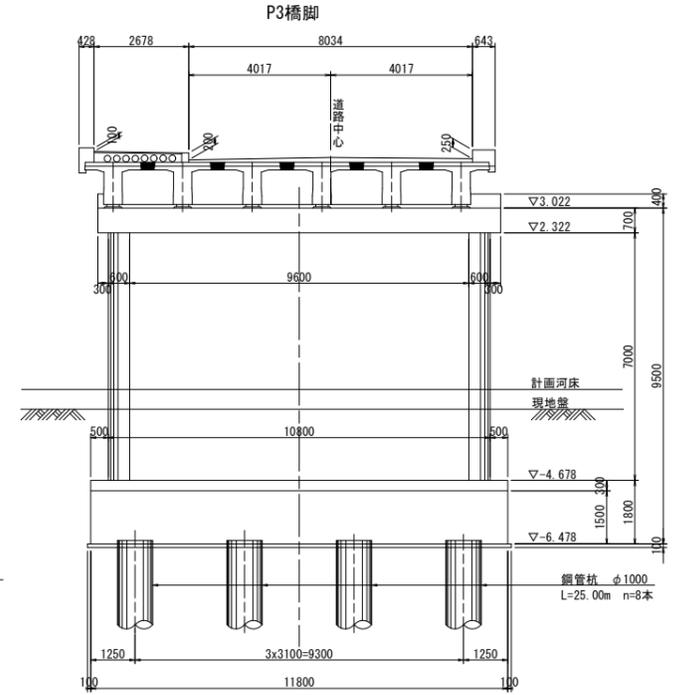
側面図 S=1:250



平面図 S=1:250



下部工正面図 S=1:100

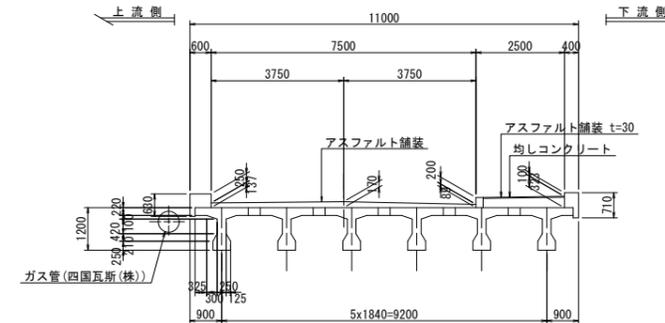
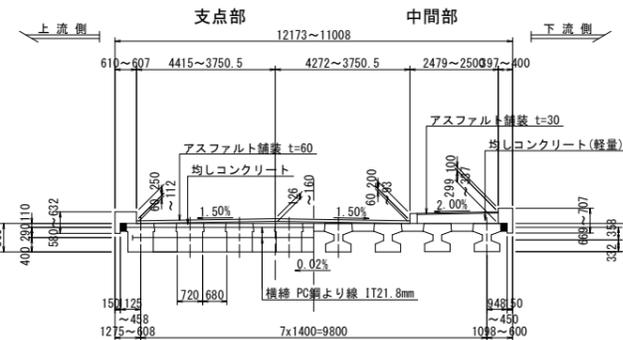
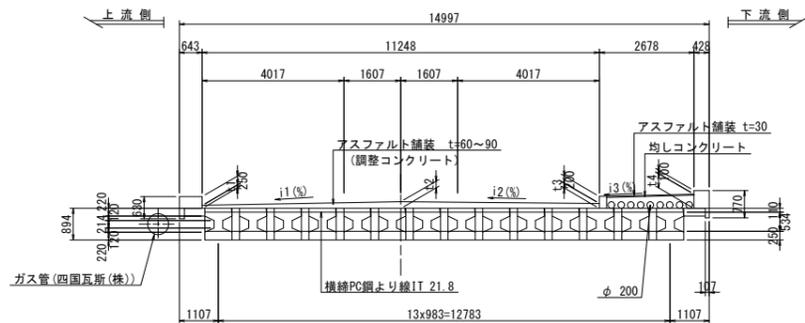


上部工標準断面図 S=1:100

パイプ桁 (A1~P1)

パイプ桁 (P2~P3)

ポストテン桁 (P3~P4)



中洲みなと橋概要	
道路規格	第4種2級 (設計速度40km/h)
橋	1等橋 (TL-20)
橋長	124.097m (121.805m 直線長)
桁長	22.800m+22.960m(x3)+32.191m
支間長	22.100m+22.260m(x3)+31.310m
有効幅員	車道 7.500m~10.500m 歩道 2.500m
上部工形式	パイプ方式単純T桁 ポストテンション方式単純T桁
斜角	A1側 89° 30' P1~P4 69° 00' A2側 31° 53' 45" α=47° 46' 52"
平面線形	∞ R=160
縦断勾配	2.500% ↓ 3.90%
横断勾配	車道 1.5% ↓ 1.5% 歩道 2.0%
橋脚	壁式
下橋台	逆T式
部σck	210kg/cm ²
工設計震度	0.24
基礎形式	中掘り鋼管杭
添加物	ガス管 四国瓦斯(株)
適用示方書	昭和55年道路橋示方書, パイプ桁区間(第3径間のみ) 平成2年道路橋示方書
竣工年月日	1993年5月(平成5年) 竣工から22年

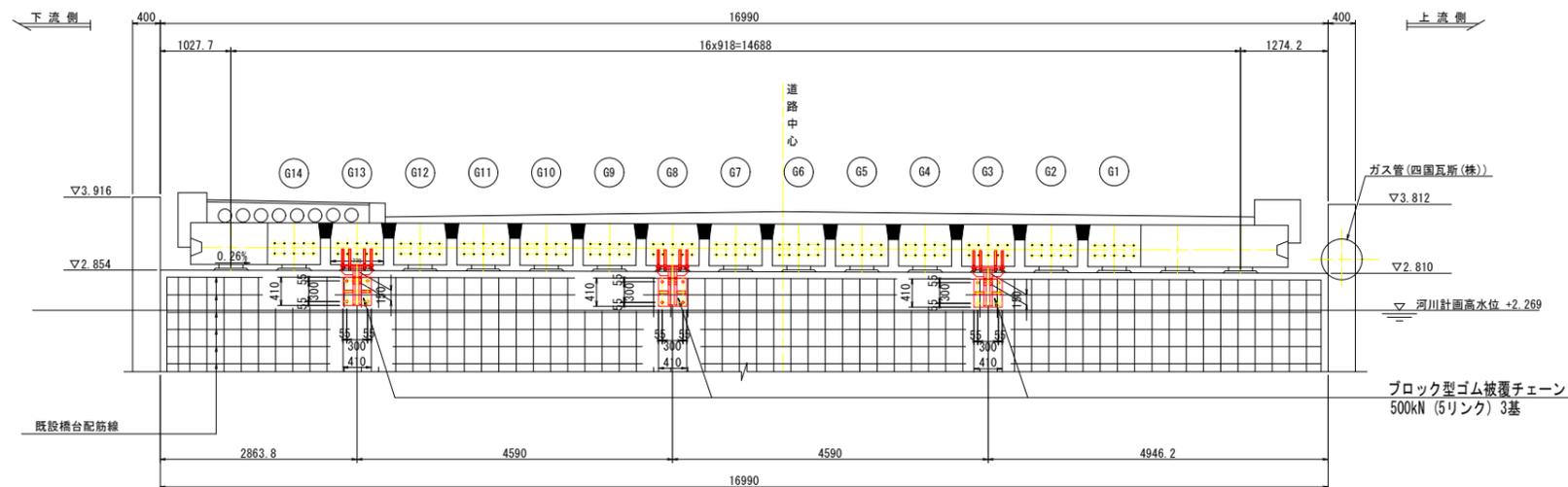
- 注記
- 表示されている水位は、当初設計「小松島港港湾湾改修工事(末広地区)(設計委託)徳島市新南福島~中洲町(第5分割) 報告書 平成元年3月」成果より設定した。
 - 河床地盤線は、2015年8月18日の測量結果を示す。
 - 竣工からの経過年数は2015年現在の年数を示す。

実施設計図面

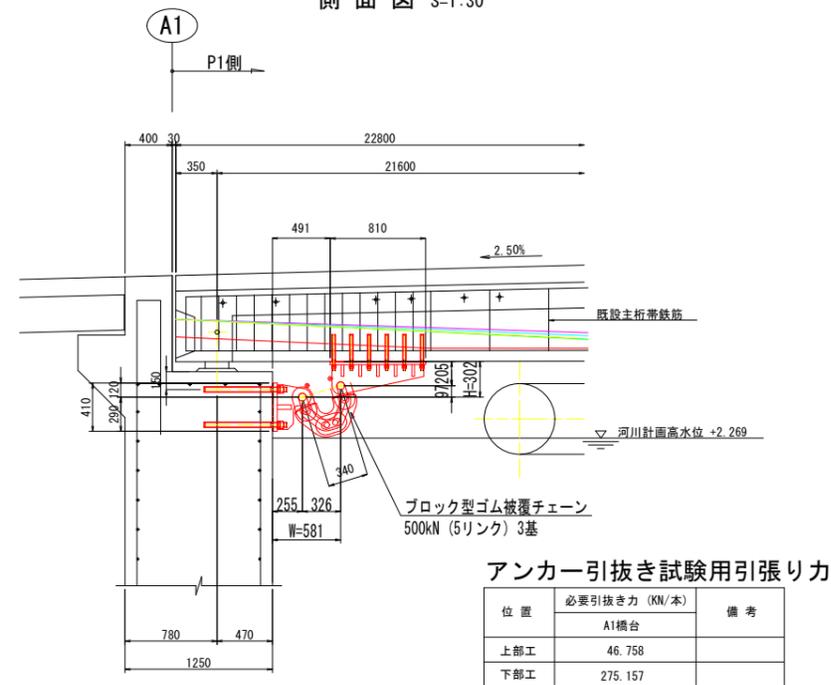
工事名	R3徳島 徳島小松島港(中洲地区) 徳・新南福島1橋梁耐震補強工事(着目指定型)(担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(中洲地区)		
工事箇所	徳島市新南福島1丁目(中洲みなと橋)		
図面名	中洲みなと橋 橋梁一般図		
縮尺	図示	図面番号	1 / 25
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)		

中洲みなと橋 A1橋台落橋防止システム計画図

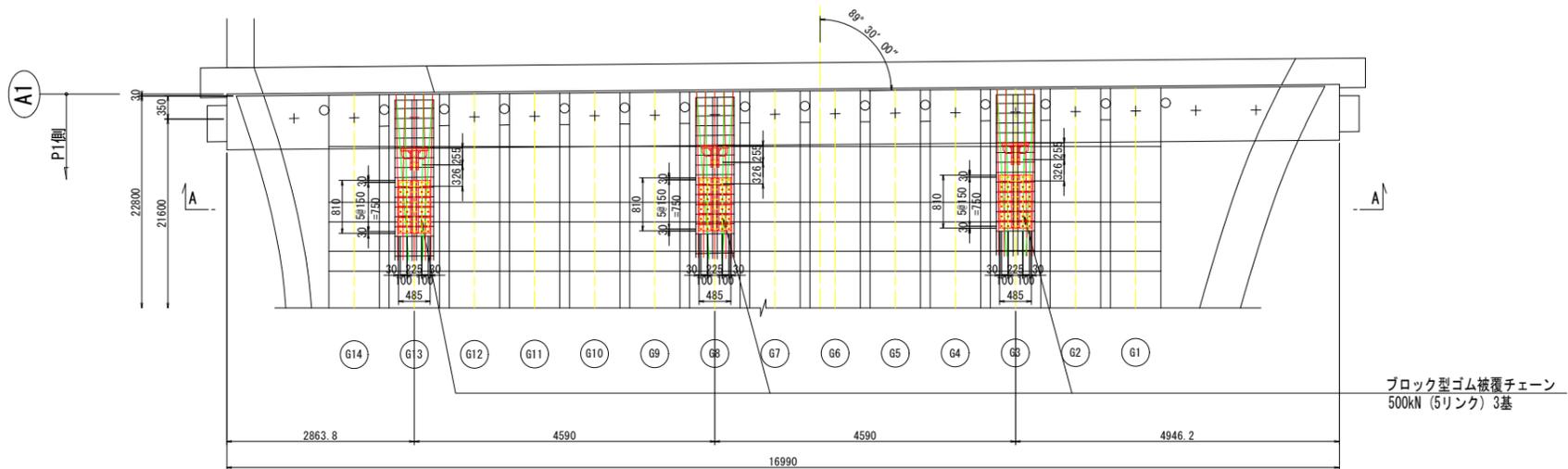
正面図 S=1:50
A-A



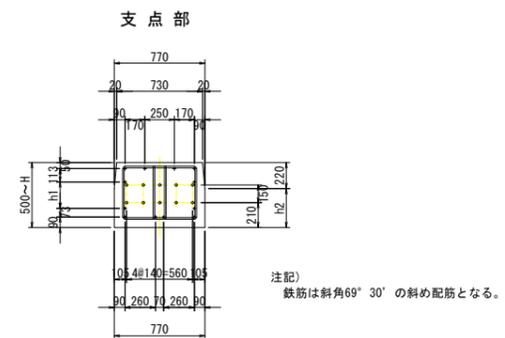
側面図 S=1:30



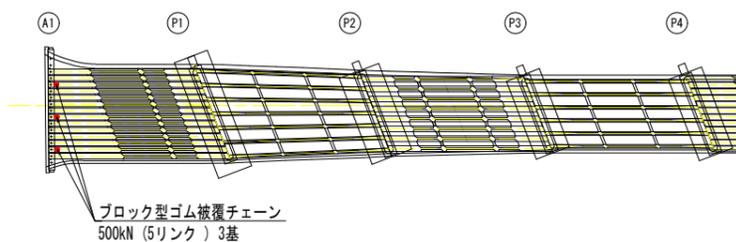
平面図 S=1:50



主桁断面図 S=1:30



配置図



注記)

- 1) 図面内の上部工及び下部工に示す点線は、既設配筋要領を表したものである。
- 2) 既存資料(当初設計図面)より復元した内容であるが、現場と必ずしも一致するとは限らないので、施工に際しては削孔作業前に鉄筋探査を行い、既設配筋位置を調査すること。
- 3) 上部工はPC鋼材が配置されているため、PC鋼材の切断がないよう削孔位置でミストドリル等による事前削孔を行うこと。
- 4) 下部工は削孔長が深いので、上部工と同様にミストドリルによる事前削孔を行うこと。
- 5) 施工時は、アンカーの引き抜き試験により所定の引張り力以上を有することを確認すること。
- 6) 取付位置変更に伴う再照査を行った場合は、発生する引張り力に応じて安全性を確認すること。

実施設計図面

工事名	R3徳島 徳島小松島港(中洲地区) 徳・新南福島1橋梁耐震補強工事(着目指定型)(担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(中洲地区)		
工事箇所	徳島市新南福島1丁目(中洲みなと橋)		
図面名	中洲みなと橋 A1橋台落橋防止システム計画図		
縮尺	S=1:30.50	図面番号	3 / 25
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)		

中洲みなと橋 A2橋台落橋防止構造詳細図(その2) S=1:10

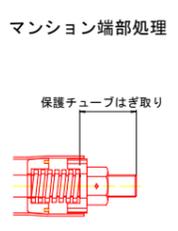
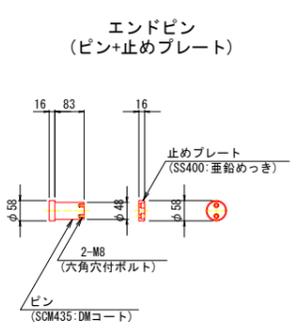
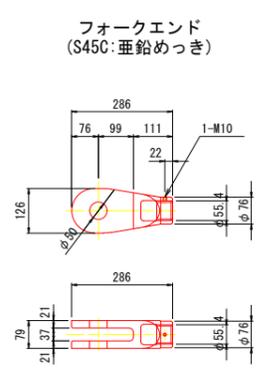
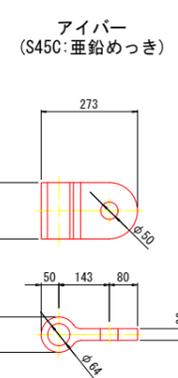
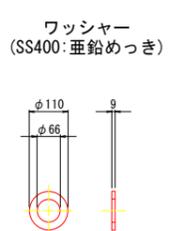
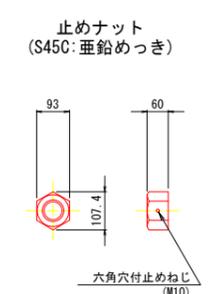
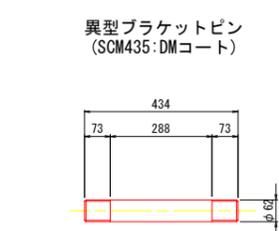
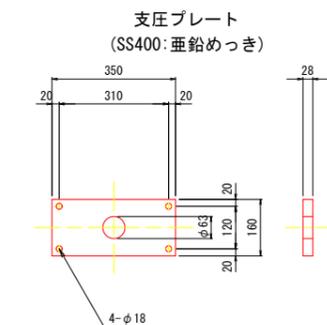
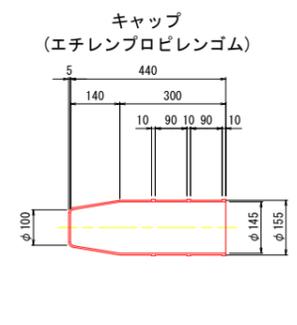
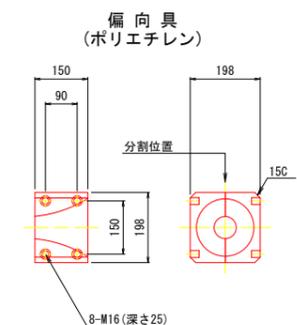
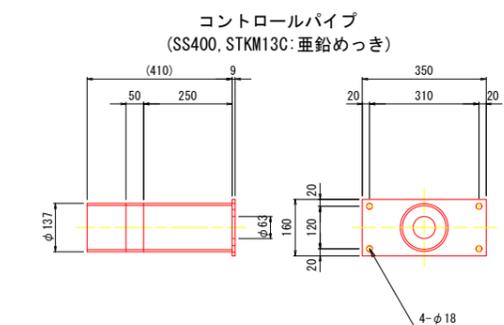
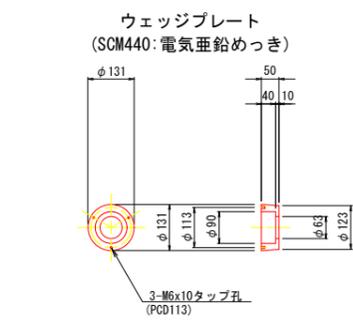
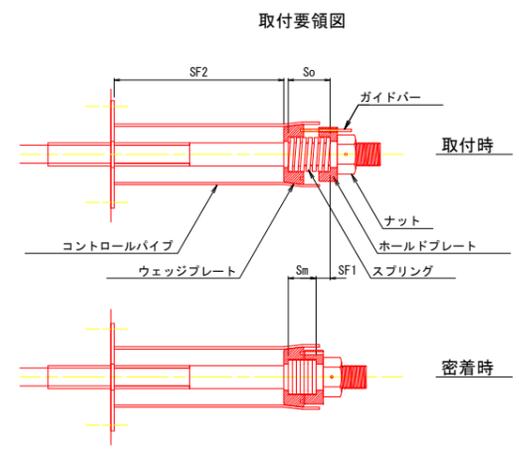
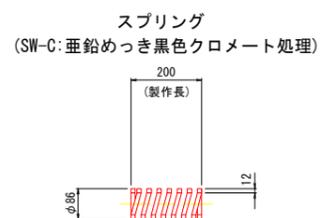
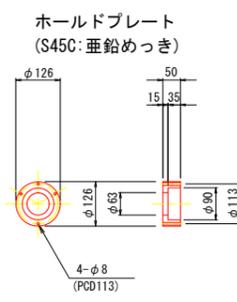
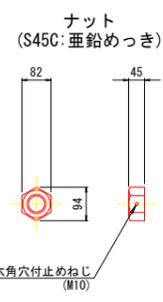
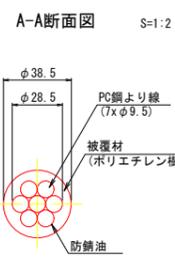
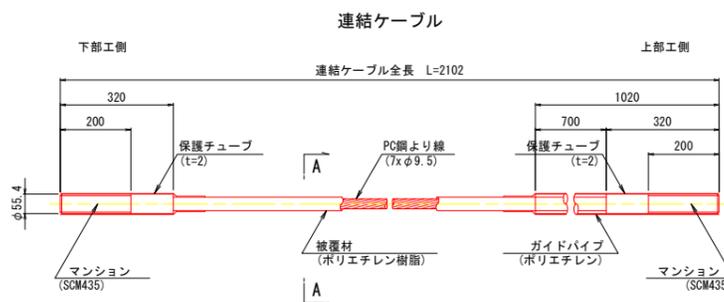
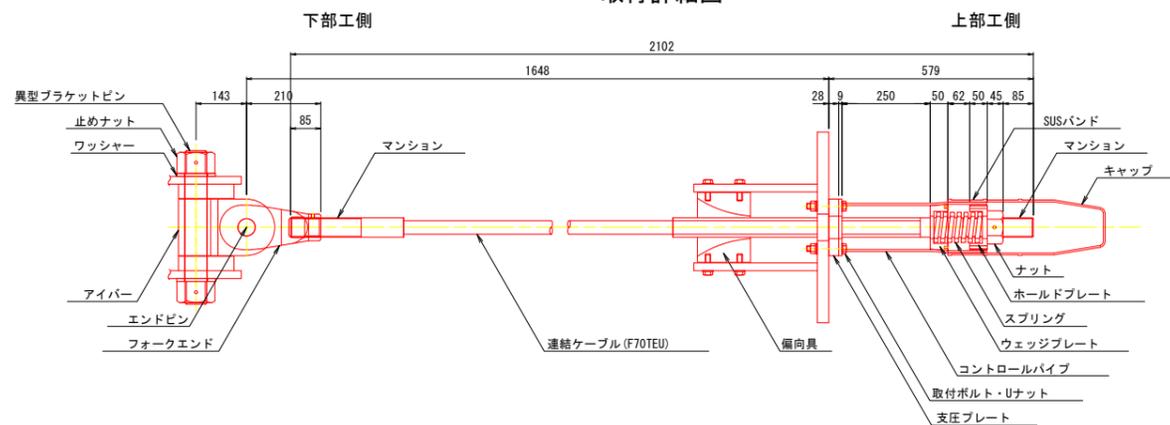
A2橋台: 取付詳細図及び部品図

材料表(落橋防止構造1組当たり)

全4組

名称	規格	単位	数量	摘要	
連結ケーブル	F70TEU L=2102mm	本	1	PC鋼より線、ポリエチレン被覆	
	(マンション)	個	2	SCM435、ネジきり標準 <ケーブルに組込>	
	(ガイドパイプ)	本	1	ポリエチレン <ケーブルに組込>	
ナット	F70TEU用	個	1	S45C: 亜鉛めっき (HDZ55)	
タイリブ	ホールドプレート	F70TEU用	個	S45C: 亜鉛めっき (HDZ55)	
	スプリング	F70TEU用 L=200	個	SW-C: 亜鉛めっき、黒色クロメート処理	
ウェッジプレート	F70TEU用	個	1	SCM440、電気亜鉛めっき	
	コントロールパイプ	F70TEU用	個	SS400、STKM13C、亜鉛めっき (HDZ55)	
偏向具	F70TEU用	個	1	ポリエチレン	
キャップ	(取付ボルト)	M16x50 1W付	本	SS400相当品: 亜鉛めっき (HDZ35) 接着剤付	
	F70TEU用	個	1	エチレンプロピレンゴム: 2-SUSバンド付	
支圧プレート	F70TEU用	枚	1	SS400、亜鉛めっき (HDZ55)	
取付ボルト・リナット	M16x100	本	4	SS400相当品、亜鉛めっき (HDZ35)	
ユニバーサル	異型ブラケットピン	F70TEU用	本	SCM435、ダクロダイズ処理、DMコート	
	止めナット	F70TEU用	個	2	S45C: 亜鉛めっき (HDZ55)
タイリブ	ワッシャー	F70TEU用	個	2	SS400、亜鉛めっき (HDZ55)
	アイバー	F70TEU用	個	1	S45C: 亜鉛めっき (HDZ55)
タイリブ	フォークエンド	F70TEU用	個	1	S45C: 亜鉛めっき (HDZ55)
	エンドピン	F70TEU用	本	1	SCM435、ダクロダイズ処理、DMコート
タイリブ	エンドピン (止めプレート)	F70TEU用	個	1	SS400、亜鉛めっき

取付詳細図



タイブリッジ寸法表

項目	寸法	値
落橋防止装置移動量	SF1+SF2	300
コントロールパイプ移動量	SF2	250
スプリング移動量	SF1	50
スプリング密着長	Sm	87
スプリング取付長	So	137
スプリング製作長	Sb	200

注記) 1. 連結ケーブルの製作は、現場にて取付間距離を確認のうえ、おこなうこと。

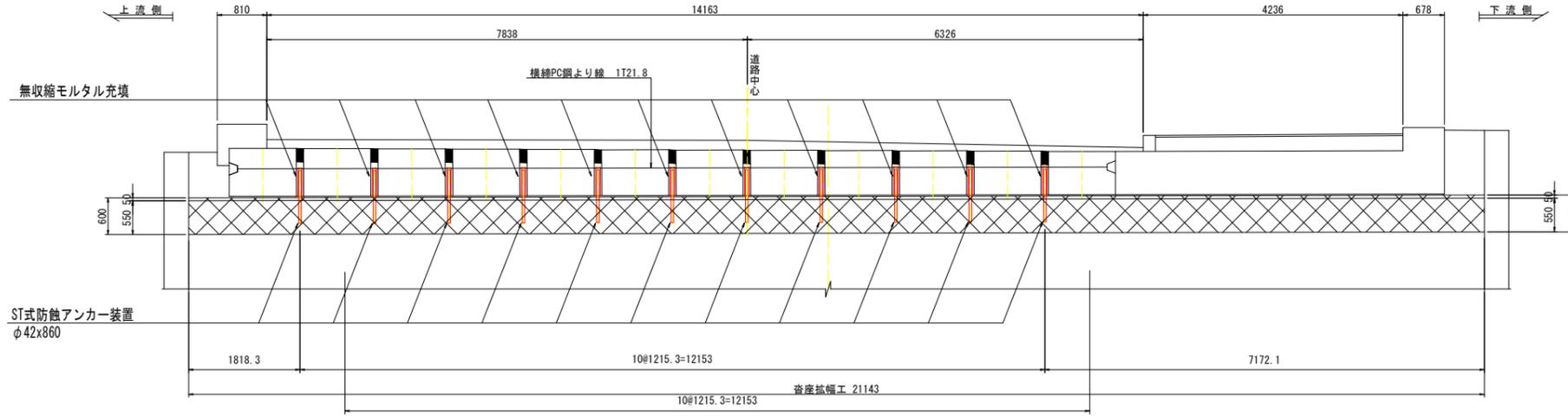
※取付前に保護チューブをはず取る。取付後はマンション先端ねじ部に防錆処理をおこなうこと。

実施設計図面

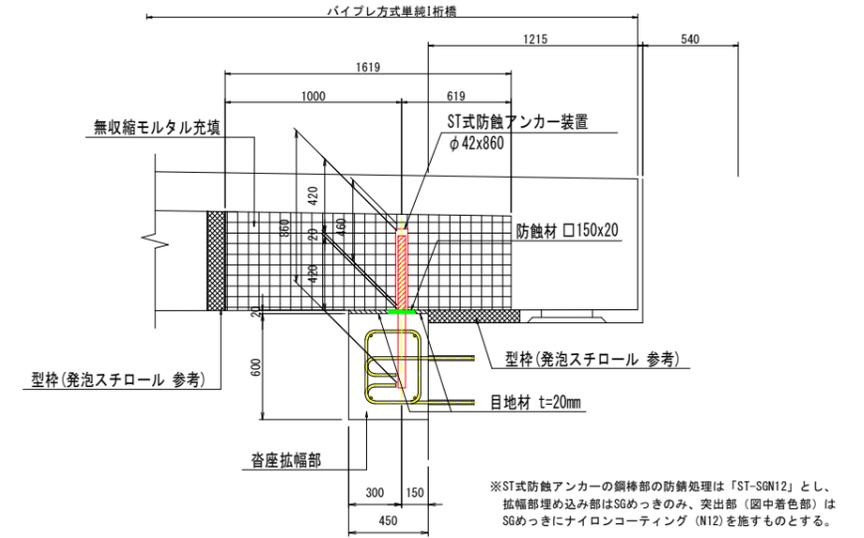
工事名	R3徳土 徳島小松島港(中洲地区) 徳・新南福島1橋梁耐震補強工事(着目指定型)(担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(中洲地区)		
工事箇所	徳島市新南福島1丁目(中洲みなと橋)		
図面名	中洲みなと橋 A2橋台落橋防止構造詳細図(その2)		
縮尺	S=1:10	図面番号	7 / 25
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)		

中洲みなと橋 A2橋台水平力分担構造詳細図

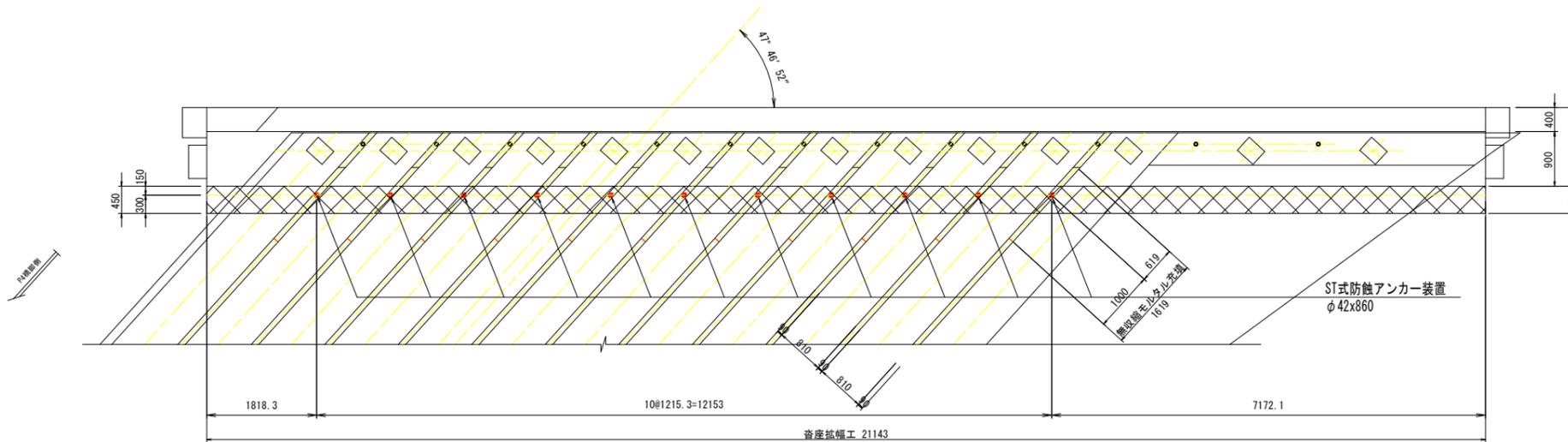
正面図 S=1:50



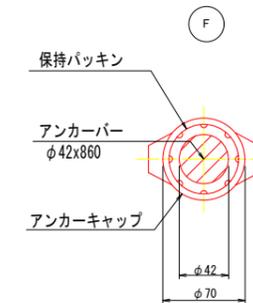
側面図 S=1:20



平面図 S=1:50



アンカーキャップ S=1:3

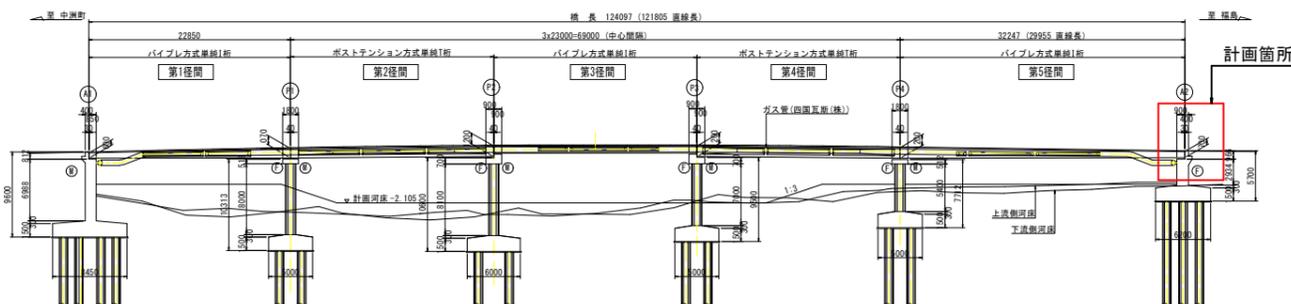


材料表

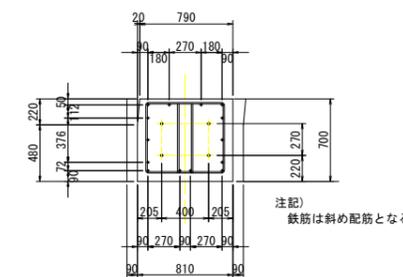
名称	寸法	材質	単位	数量		備考
				A2		
ST式防蝕アンカー装置	F42D	S350K 非リエチレン又はFRP 合成ゴム	本	11		ST-SGN12

※ 防蝕アンカーの鋼棒部は、ST-SGN12とする。

位置図 S=1:400



主桁断面図 S=1:30

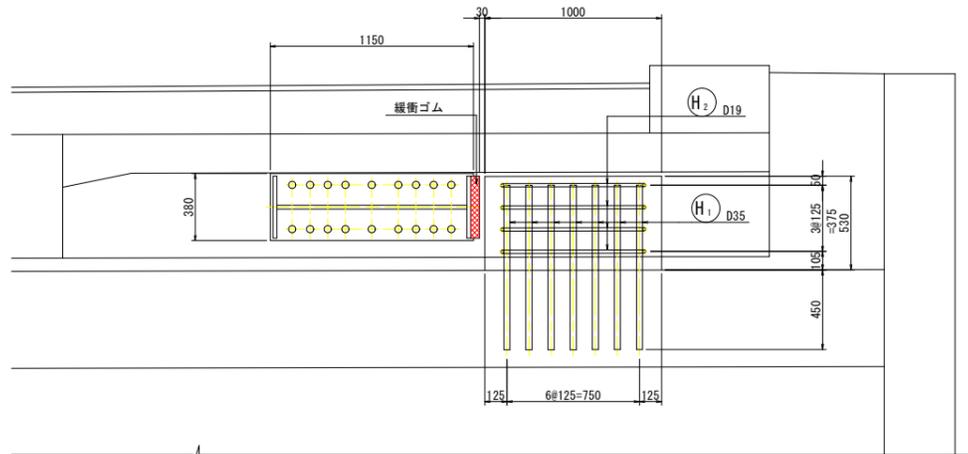


実施設計図面

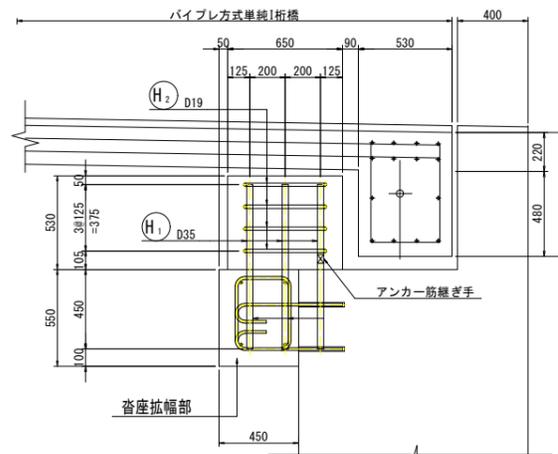
工事名	R3徳島 徳島小松島港(中洲地区) 徳・新南福島1橋梁耐震補強工事(着目指定型)(担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(中洲地区)		
工事箇所	徳島市新南福島1丁目(中洲みなと橋)		
図面名	中洲みなと橋 A2橋台水平力分担構造詳細図		
縮尺	S=1:20,50	図面番号	8 / 25
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)		

中洲みなと橋 A2橋台横変位拘束構造詳細図(その2) S=1:20

正面図



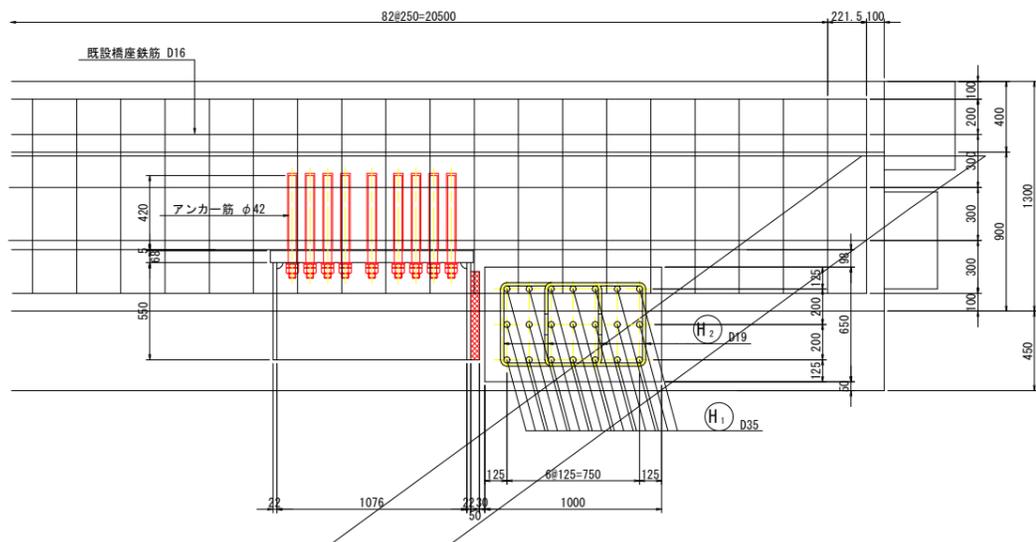
側面図



鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
H ₁₋₁	D35	930	14	7.51	6.98	98	
H ₁₋₂	D35	930	7	7.51	6.98	49	
H ₂	D19	2140	8	2.25	4.82	39	□
						186	
合計 D35				147 kg			
D19				39 kg			
総質量				186 kg			

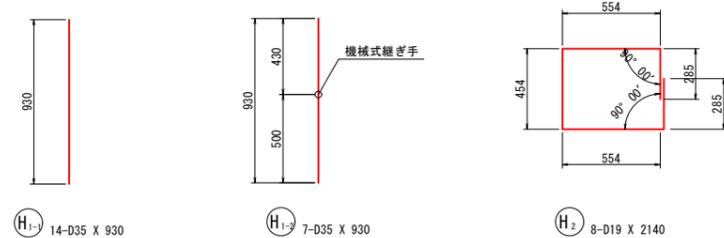
平面図



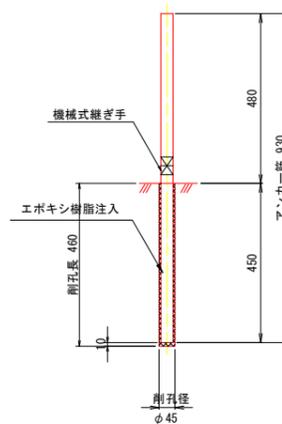
鉄筋加工表

部材	鉄筋番号	鋼材材質	鉄筋径 (mm)	部材数	鉄筋本数	鉄筋総数	総延長 (mm)	形状番号	曲げ寸法 (mm)					
									a	b	c	d	e	
アンカー鉄筋	H ₁₋₁	SD345	D35	1	14	14	13020	1	930					
アンカー鉄筋	H ₁₋₂	SD345	D35	1	7	7	6510	1	930					
帯鉄筋	H ₂	SD345	D19	1	8	8	17120	2	295	295	573	473	573	

鉄筋加工図



アンカーボルト詳細図 S=1:10



注記

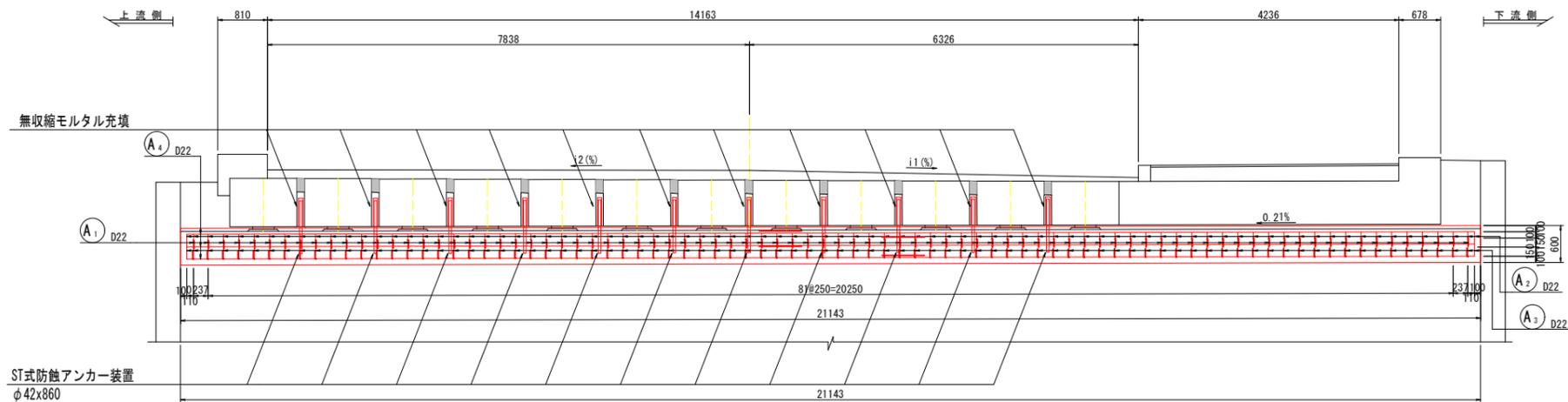
1. 特記なき鋼材の材質は全てSD345とする。
2. アンカーボルトを配置する際には鉄筋探索を行い、既設部の鉄筋に干渉しないように注意すること。
3. 作業空間(高さ)が狭いため、アンカー削工時の使用機械は機械高の低いタイプを選定する等の対応を配慮のこと。
4. 施工に先だち現場実測を行い寸法変更の際、必要であれば応力計算を行い、安全性を確保すること。

実施設計図面

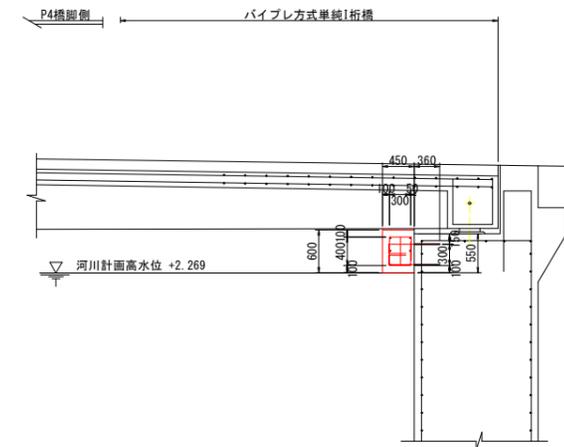
工事名	R3徳土 徳島小松島港(中洲地区) 徳・新南福島1橋梁耐震補強工事(着目指定型)(担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(中洲地区)		
工事箇所	徳島市新南福島1丁目(中洲みなと橋)		
図面名	中洲みなと橋 A2橋台横変位拘束構造詳細図(その2)		
縮尺	S=1:20	図面番号	10 / 25
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)		

中洲みなと橋 A2橋台沓座拡幅配筋図(その1) S=1:50

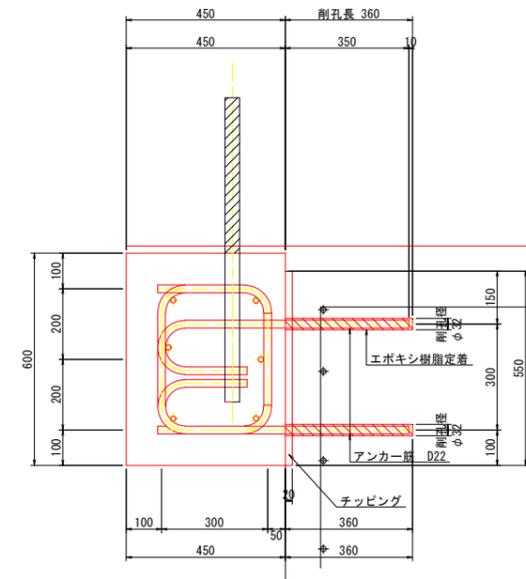
正面図(1-1)



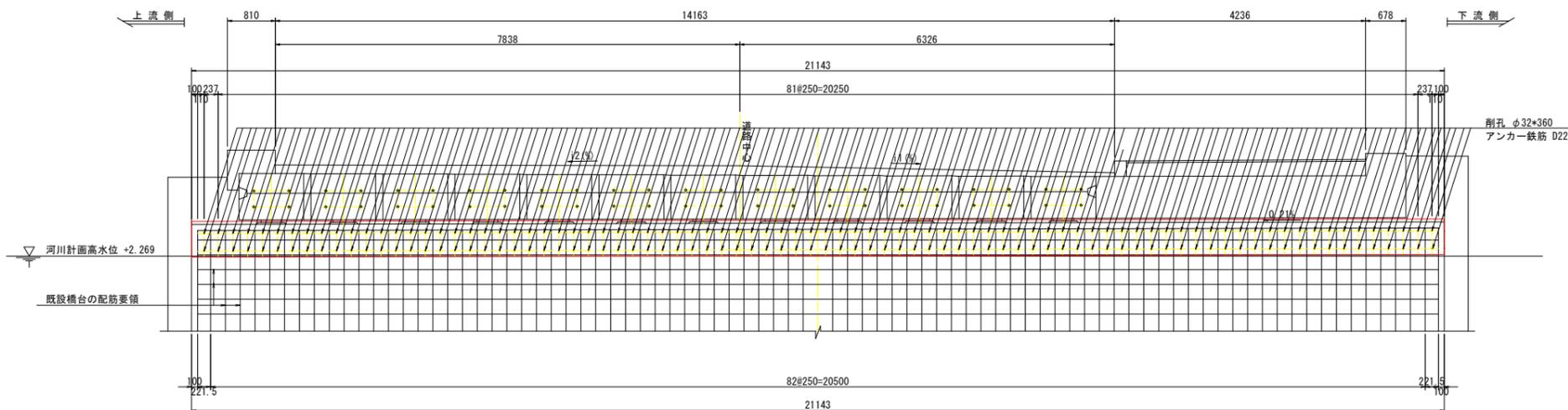
側面図



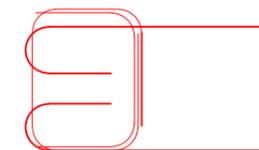
アンカー詳細図 S=1:10



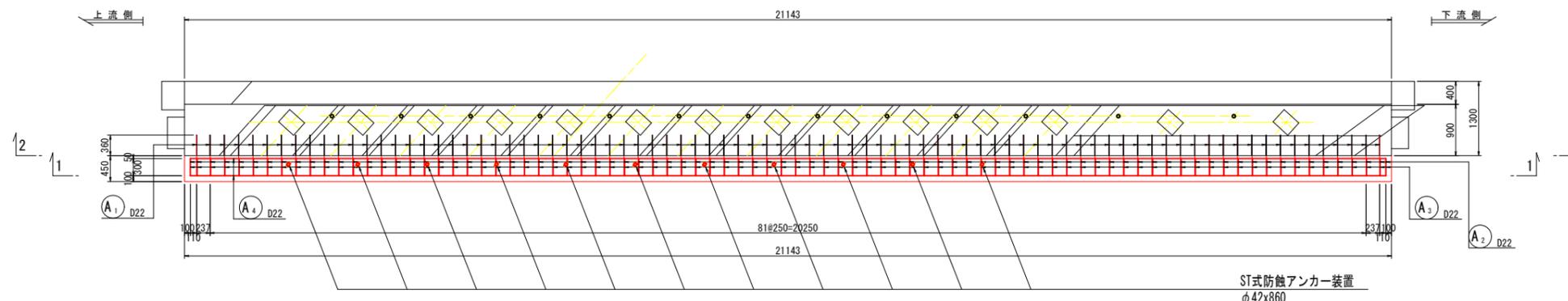
正面図(2-2)



鉄筋組立要領図 S=1:10



平面図



実施設計図面

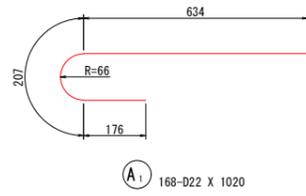
工事名	R3徳島 徳島小松島港(中洲地区) 徳・新南福島1橋梁耐震補強工事(着目指定型)(担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(中洲地区)		
工事箇所	徳島市新南福島1丁目(中洲みなと橋)		
図面名	中洲みなと橋 A2橋台沓座拡幅配筋図(その1)		
縮尺	S=1:10	図面番号	11 / 25
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)		

注記

- 1) 施工に際しては、現橋を再測し計画形状を確認のこと。
- 2) 既設構造物にアンカー孔の作業を行う場合は、事前に鉄筋探査を行い配筋要領を確認のこと。
- 3) ST式防蝕アンカー及び落橋防止構造のブラケット設置によって、沓座拡幅の鉄筋と干渉する場合は適宜ずらすこと。
- 4) 計画内容に変更が生じる場合は、発注者と協議を行い適宜対応のこと。

中洲みなと橋 A2橋台沓座拡幅配筋図(その2) S=1:10

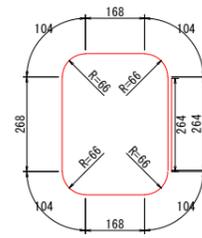
鉄筋加工図



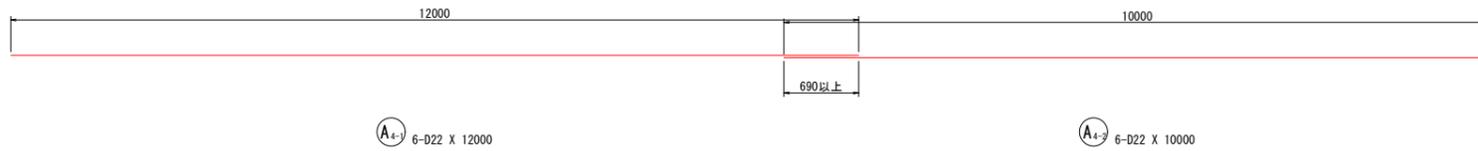
A₁ 168-D22 X 1020



A₂ 86-D22 X 950



A₃ 86-D22 X 1550



A₄₋₁ 6-D22 X 12000

A₄₋₂ 6-D22 X 10000

鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
A ₁	D22	1020	168	3.04	3.10	521	
A ₂	D22	950	86	3.04	2.89	249	
A ₃	D22	1550	86	3.04	4.71	405	
A ₄₋₁	D22	12000	6	3.04	36.48	219	
A ₄₋₂	D22	10000	6	3.04	30.40	182	
						1576	
合計				D22	1576 kg		
総質量					1576 kg		

鉄筋加工表

部材	鉄筋番号	鋼材材質	鉄筋径	鉄筋長 (mm)	部材数	鉄筋本数	鉄筋総数	総延長 (mm)	形状番号	曲付寸法 (mm)				
										a	b	c	d	e
	A ₁		D22	1020	1	168	168	171360	1	253	154	711		
	A ₂		D22	950	1	86	86	81700	2	311	422	311		
	A ₃		D22	1550	1	86	86	133300	3	341	322	422	322	341
	A ₄₋₁		D22	12000	1	6	6	72000	4	12000				
	A ₄₋₂		D22	10000	1	6	6	60000	4	10000				

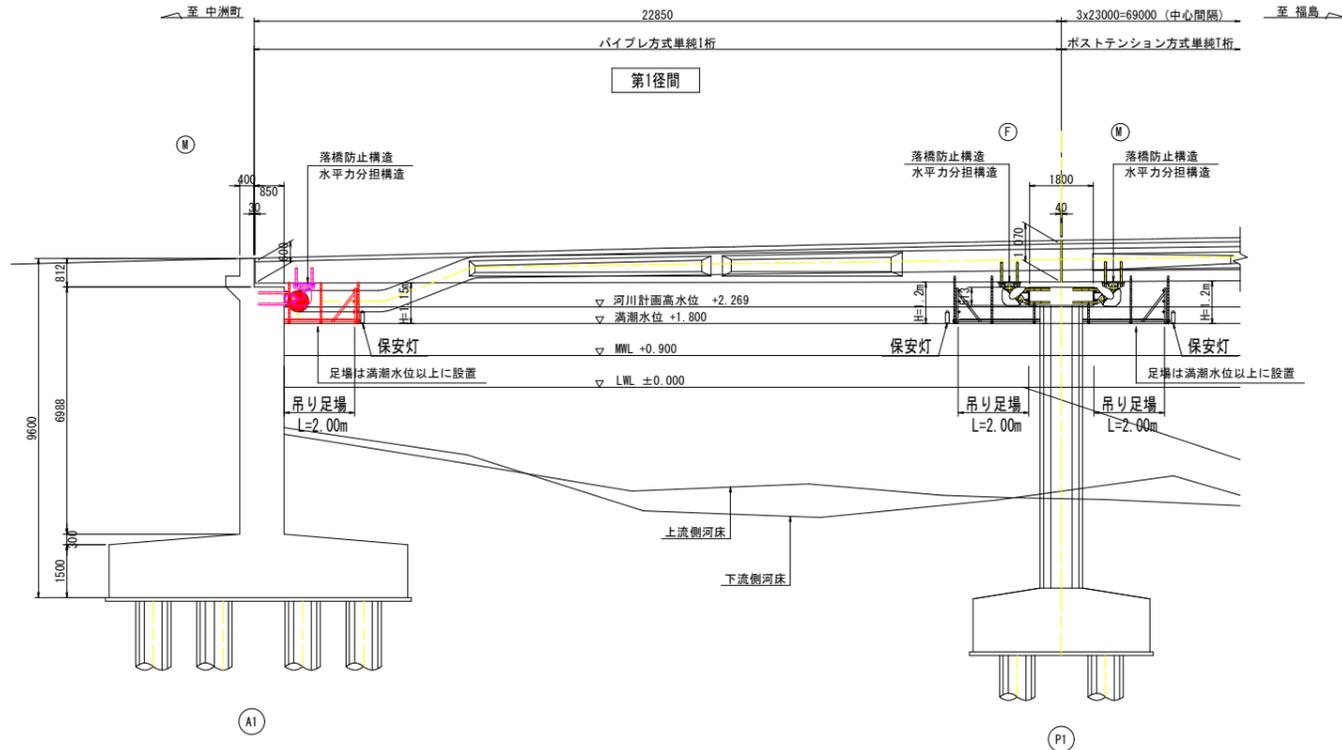
実施設計図面

工事名	R3徳土 徳島小松島港(中洲地区) 徳・新南福島1橋梁耐震補強工事(着目指定型)(担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(中洲地区)		
工事箇所	徳島市新南福島1丁目(中洲みなと橋)		
図面名	中洲みなと橋 A2橋台沓座拡幅配筋図(その2)		
縮尺	S=1:10	図面番号	12 / 25
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)		

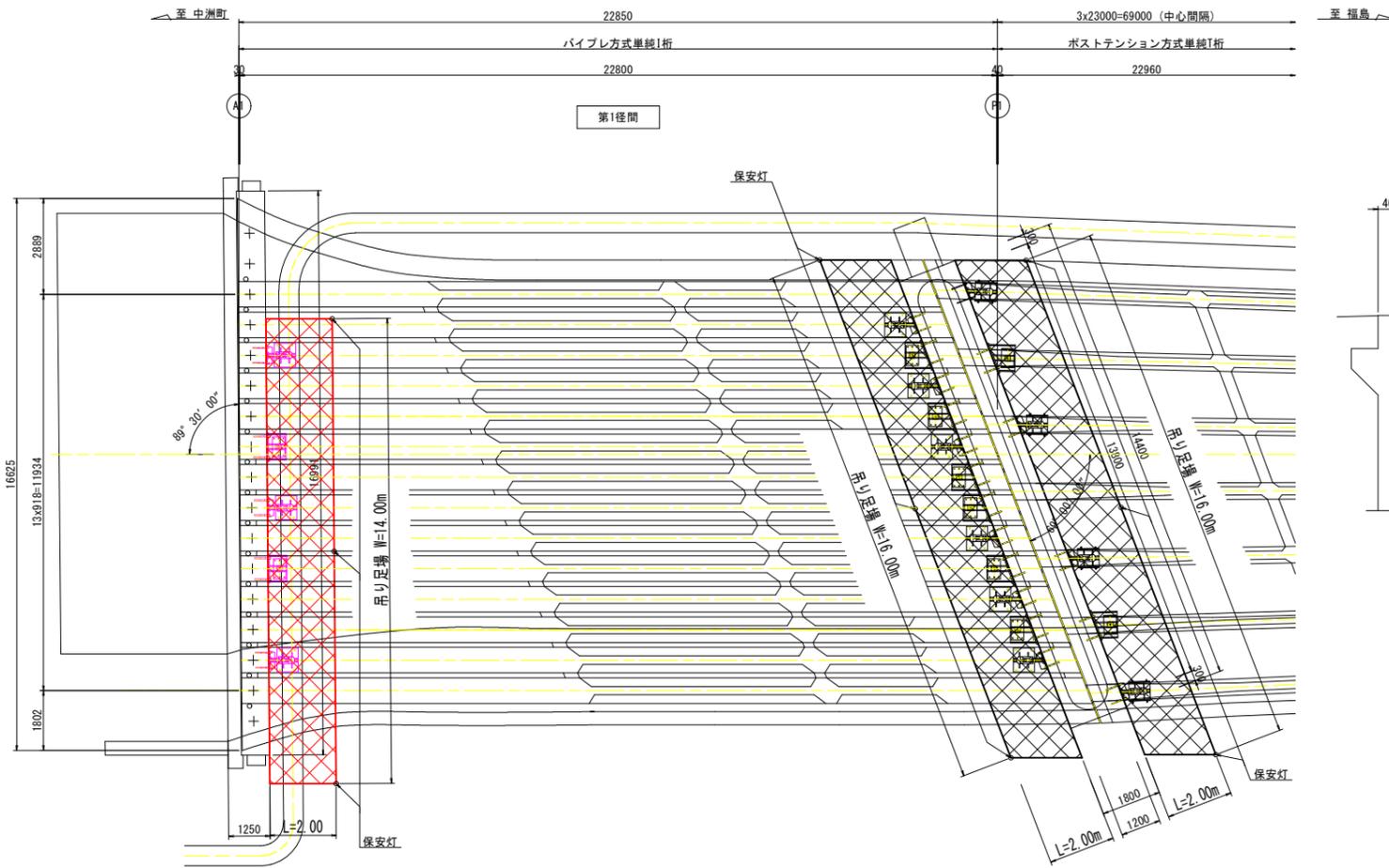
中洲みなと橋 落橋防止システム施工要領図(その1)

(第1径間足場設置要領図)

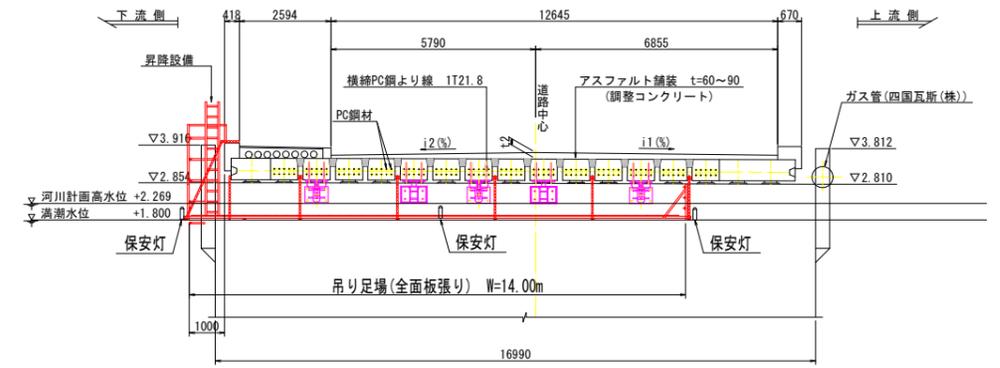
側面図 S=1:100



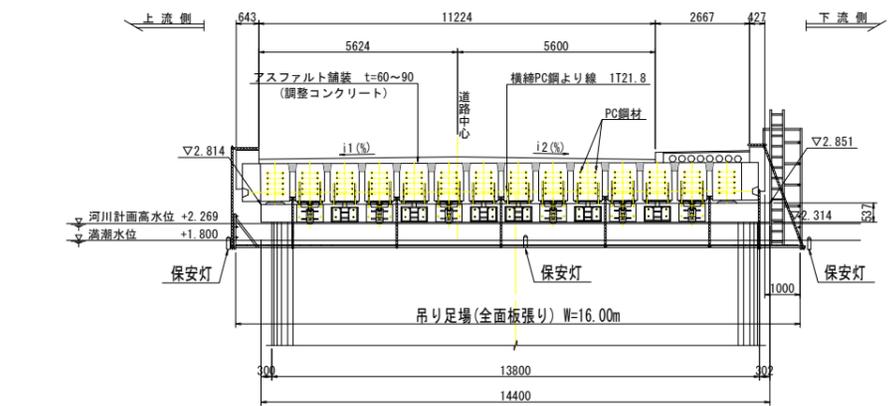
平面図 S=1:100



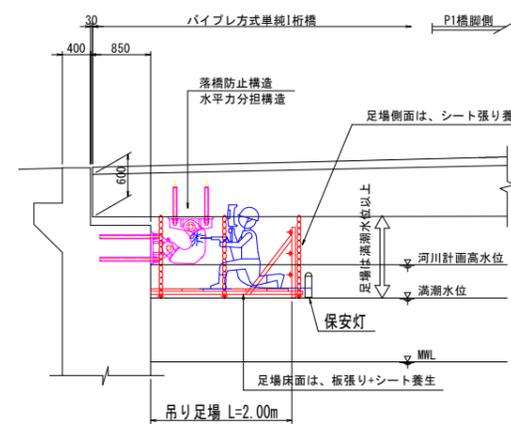
A1橋台正面図 S=1:100



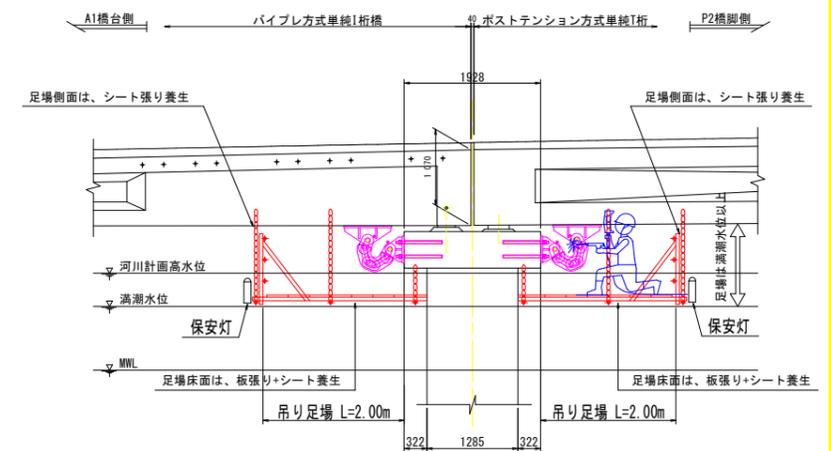
P1橋脚正面図 S=1:100



A1橋台側面図 S=1:50



P1橋脚側面図 S=1:50



- 注)
- 異常潮位時に足場材が流出しないように、番線で確実に結束しておくこと。
 - 異常潮位時に足場の浮き上がりが生じないように単管パイプ等で固定しておくこと。
 - 台風等で上記問題が生じる可能性が高い場合には、足場の一時的な撤去等については、監督員と協議し決定すること。
 - 足場は適切な養生
床面:板張り+シート張り、側面:シート張りを行うこと。
 - 安全施設の配置においては、現地の状況に合わせて決定する。
 - 工事車両の状況に応じて、歩行者等への誘導も適宜配置する。
 - 上図の交通規制要領図は、工事区間を仮定したものである。
 - 本図面は参考図のため、足場設置要領等は、施工者にて方法及び詳細を決定のこと。

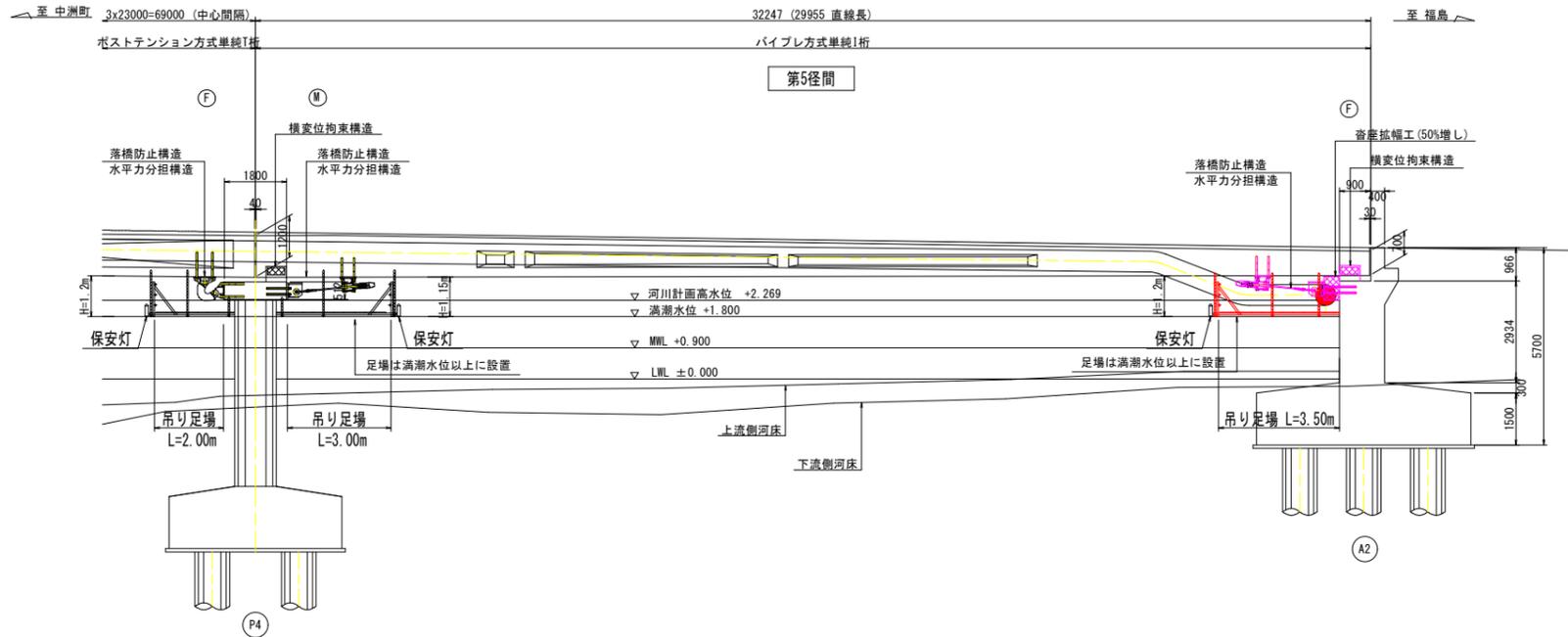
実施設計図面

工事名	R3徳島 徳島小松島港(中洲地区) 徳・新南福島1橋梁耐震補強工事(着手日指定型)(担い手確保型)
路線名等	徳島小松島港(中洲地区)
工事箇所	徳島市新南福島1丁目(中洲みなと橋)
図面名	中洲みなと橋 落橋防止システム施工要領図(その1)
縮尺	S=1:50,100 図面番号 14 / 25
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)

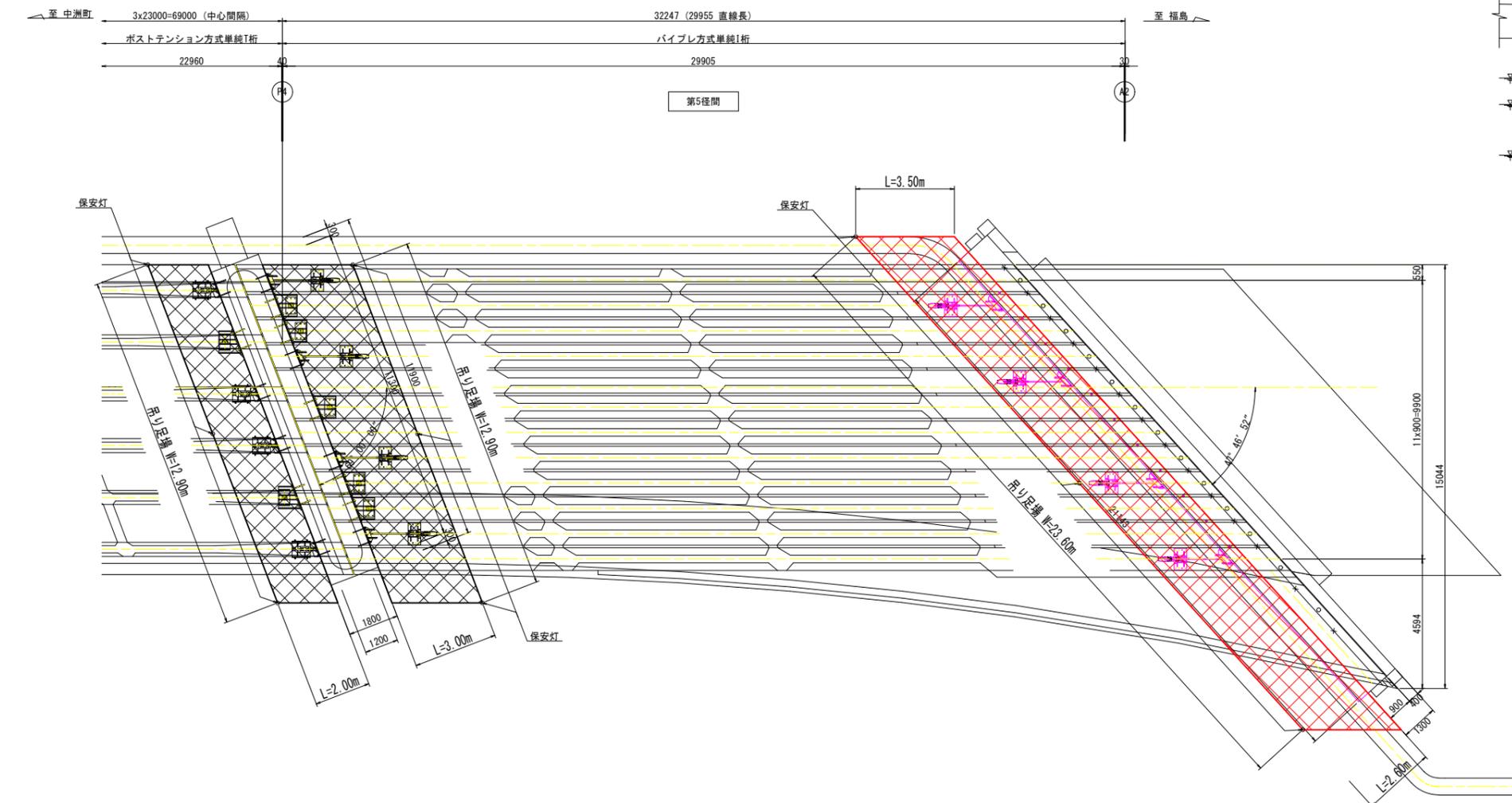
中洲みなと橋 落橋防止システム施工要領図(その2)

(第5径間足場設置要領図)

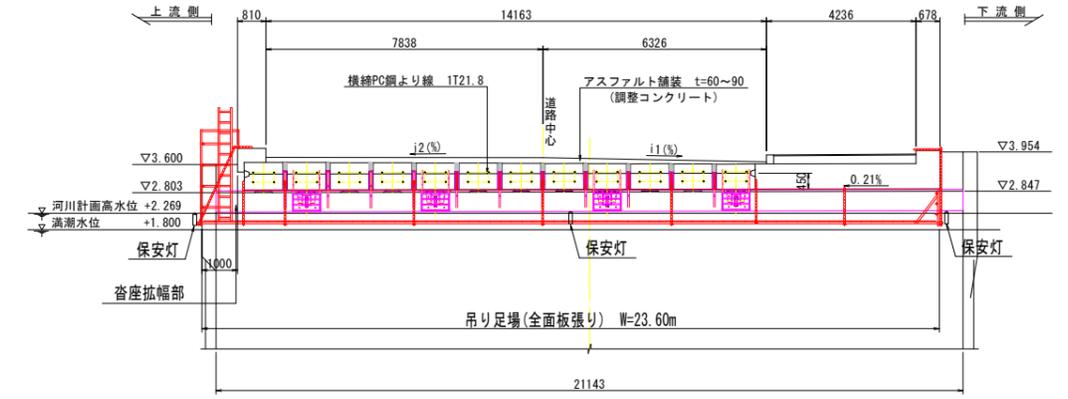
側面図 S=1:100



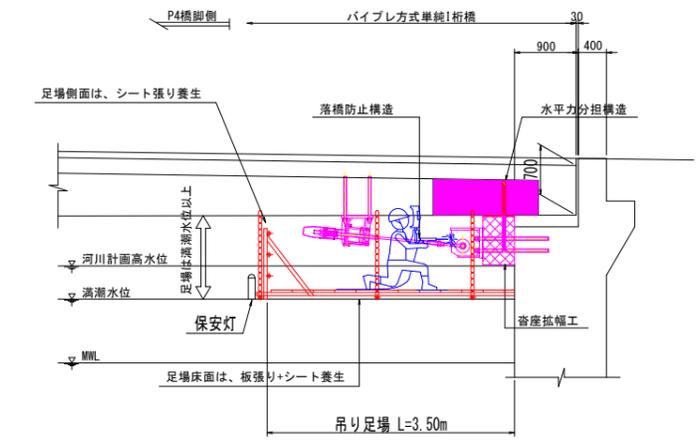
平面図 S=1:100



A2橋台正面図 S=1:100



A2橋台側面図 S=1:50



- 注)
1. 異常潮位時に足場材が流出しないように、番線で確実に結束しておくこと。
 2. 異常潮位時に足場の浮き上がりが生じないように単管パイプ等で固定しておくこと。
 3. 台風等で上記問題が生じる可能性が高い場合には、足場の一時的な撤去等については、監督員と協議し決定すること。
 4. 足場は適切な養生
床面：板張り+シート張り、側面：シート張りを行うこと。
 5. 安全施設の配置においては、現地の状況に合わせて決定する。
 6. 工事車両の状況に応じて、歩行者等への誘導も適宜配置する。
 7. 上図の交通規制要領図は、工事区間を仮定したものである。
 8. 本図面は参考図のため、足場設置要領等は、施工者にて方法及び詳細を決定のこと。

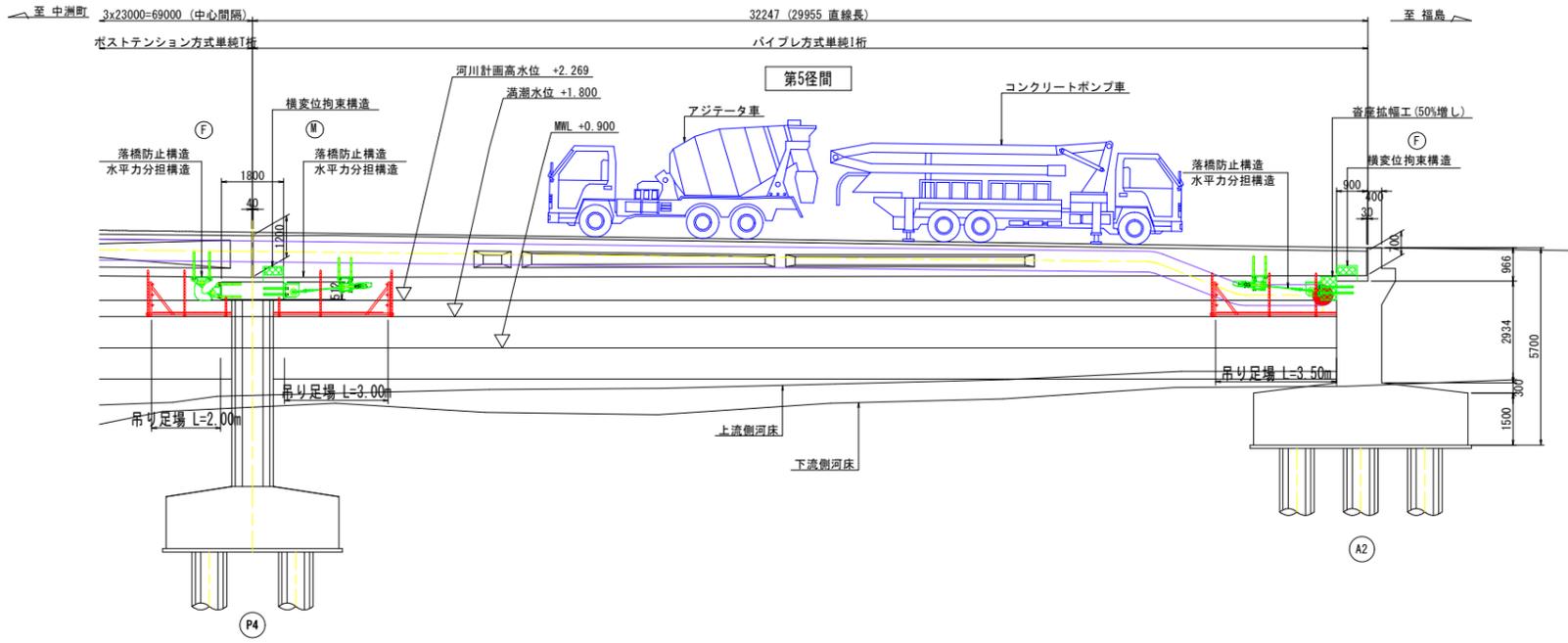
実施設計図面

工事名	R3徳土 徳島小松島港(中洲地区) 徳・新南福島1橋梁耐震補強工事(着手日指定型)(担い手確保型)
路線名等	徳島小松島港(中洲地区)
工事箇所	徳島市新南福島1丁目(中洲みなと橋)
図面名	中洲みなと橋 落橋防止システム施工要領図(その2)
縮尺	S=1:50,100 図面番号 15 / 25
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)

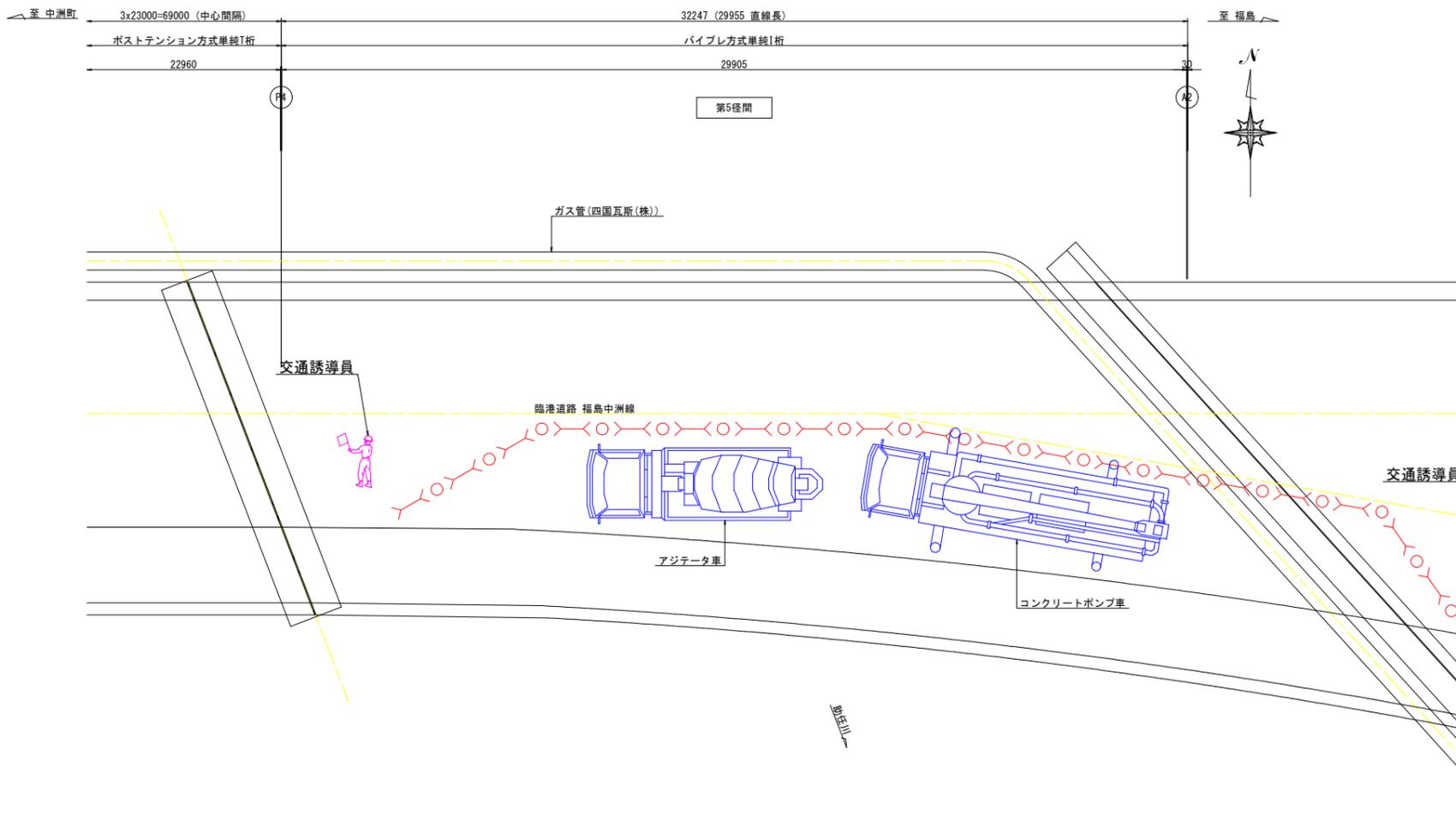
中洲みなと橋 A2橋台水平力分担構造施工要領図

第1案 桁下からモルタル注入

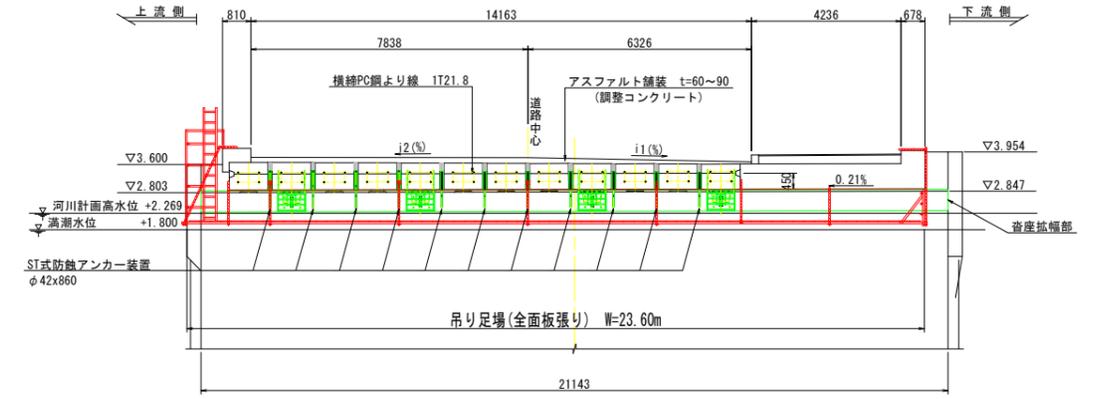
側面図 S=1:100



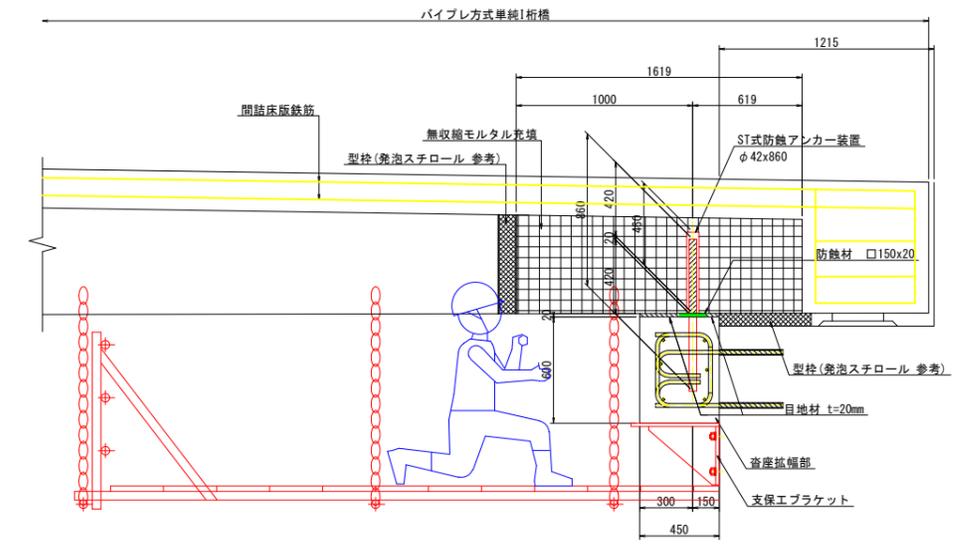
平面図 S=1:100



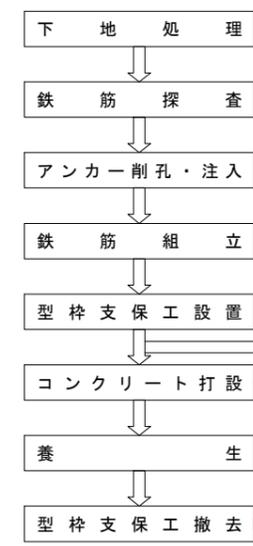
A2橋台正面図 S=1:100



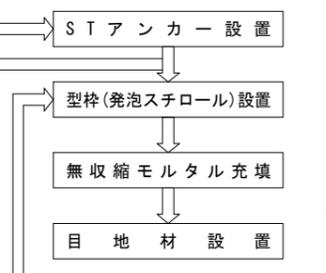
側面図 S=1:20



沓座拡幅作業手順



水平力分担構造作業手順



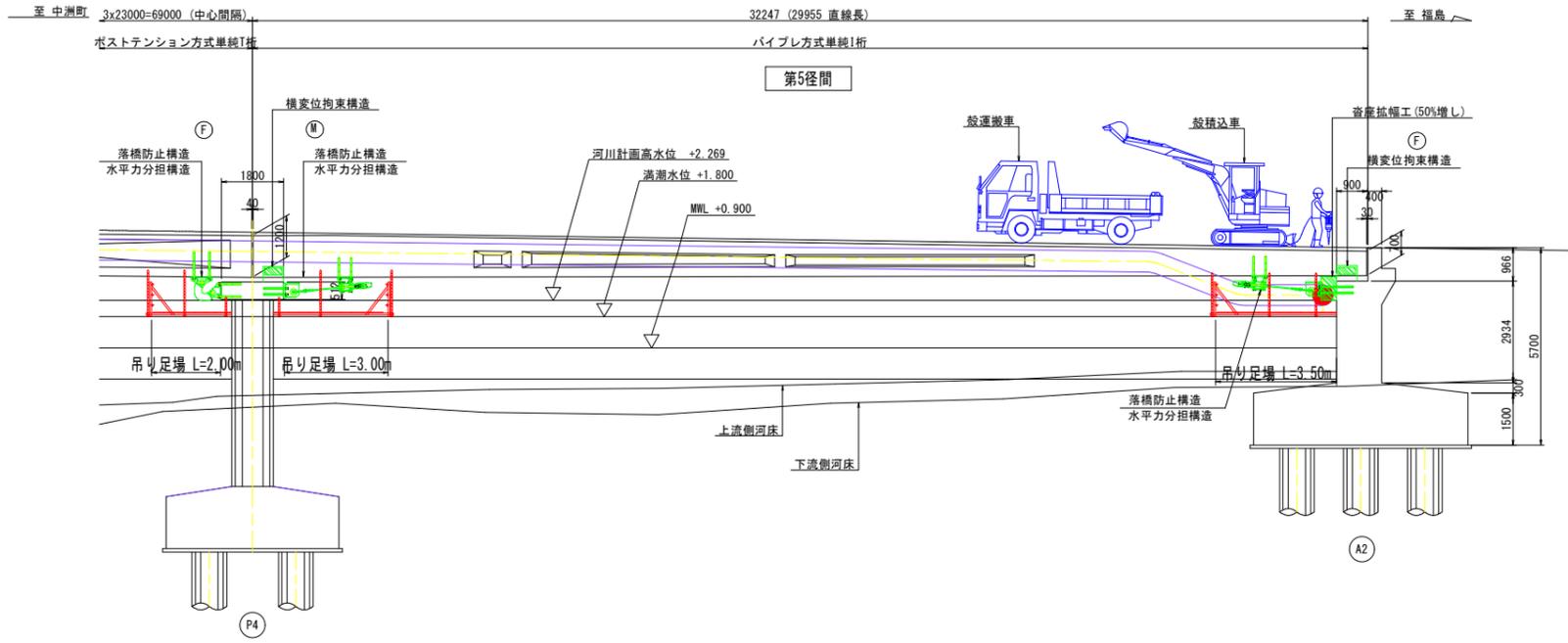
注記
 1. 本図面は参考図のため、工事着手に際しては施工者にて施工要領を検討のこと
 2. 床版削孔時に既設床版の鉄筋の破断が生じないように、事前に鉄筋探査を行い、既設配筋位置を調査すること。

実施設計図面

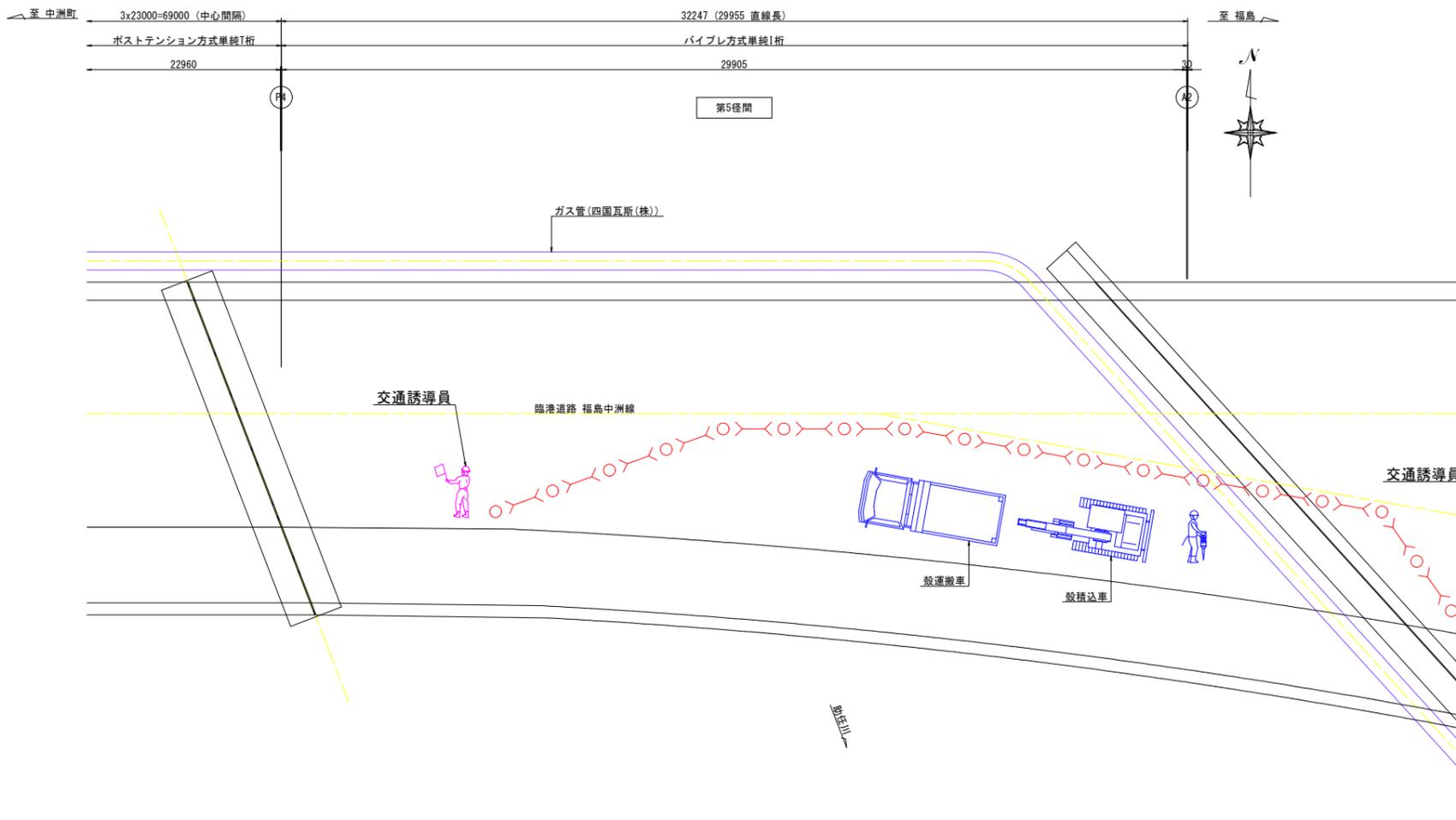
工事名	R3徳島 徳島小松島港(中洲地区) 徳・新南福島1橋梁耐震補強工事(着手日指定型)(担い手確保型)
路線名等	徳島小松島港(中洲地区)
工事箇所	徳島市新南福島1丁目(中洲みなと橋)
図面名	中洲みなと橋 A2橋台水平力分担構造施工要領図(その1)
縮尺	S=1:20,100 図面番号 16 / 25
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)

中洲みなと橋 A2橋台水平力分担構造施工要領図 第2案 橋面からモルタル注入

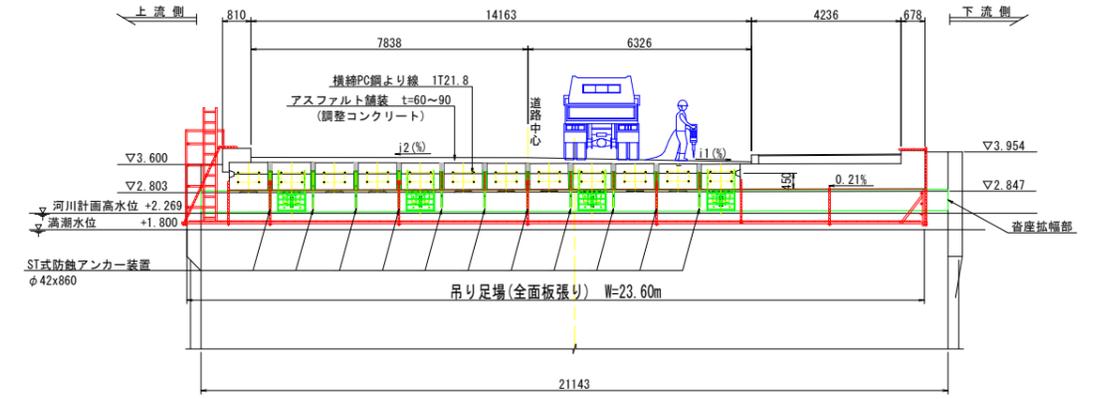
側面図 S=1:100



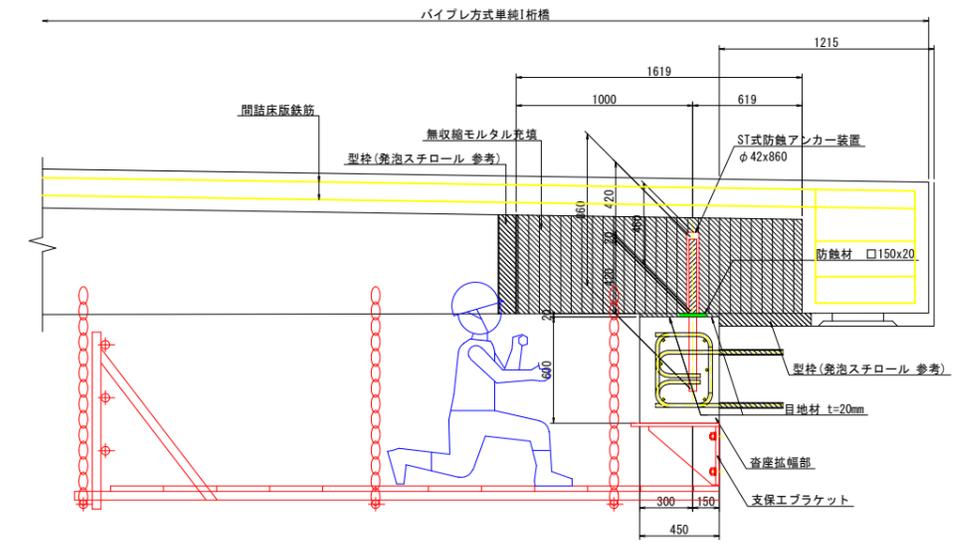
平面図 S=1:100



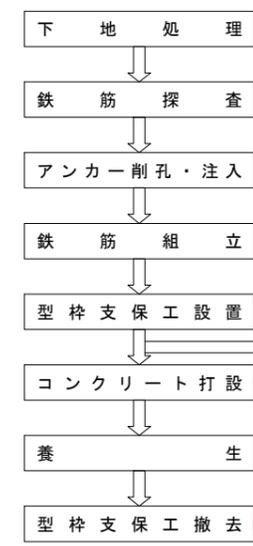
A2橋台正面図 S=1:100



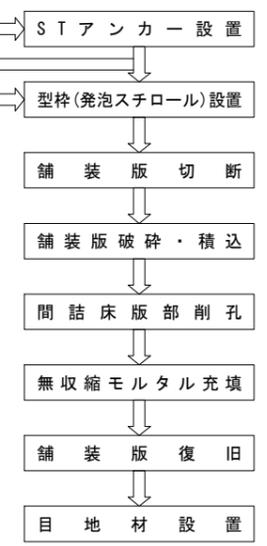
側面図 S=1:20



沓座拡幅作業手順



水平力分担構造作業手順



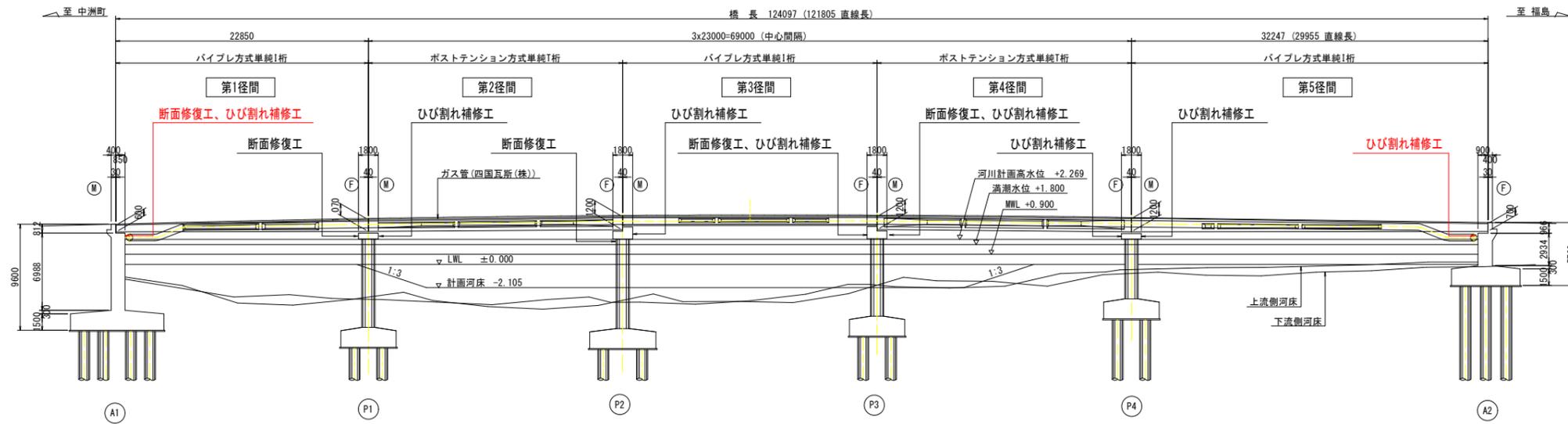
注記
1. 本図面は参考図のため、工事着手に際しては施工者にて施工要領を検討のこと
2. 床版削孔時に既設床版の鉄筋の破断が生じないように、事前に鉄筋探査を行い、既設配筋位置を調査すること。

実施設計図面

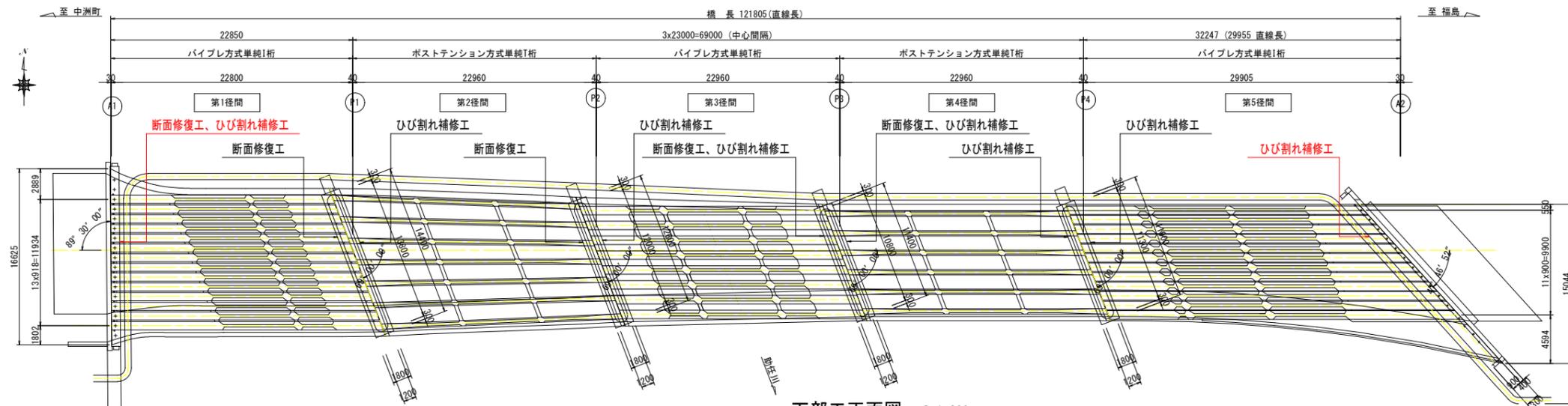
工事名	R3徳土 徳島小松島港(中洲地区) 徳・新南福島1橋梁耐震補強工事(着手日指定型)(担い手確保型)
路線名等	徳島小松島港(中洲地区)
工事箇所	徳島市新南福島1丁目(中洲みなと橋)
図面名	中洲みなと橋 A2橋台水平力分担構造施工要領図(その2)
縮尺	S=1:20,100 図面番号 17 / 25
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)

中洲みなと橋 補修計画図

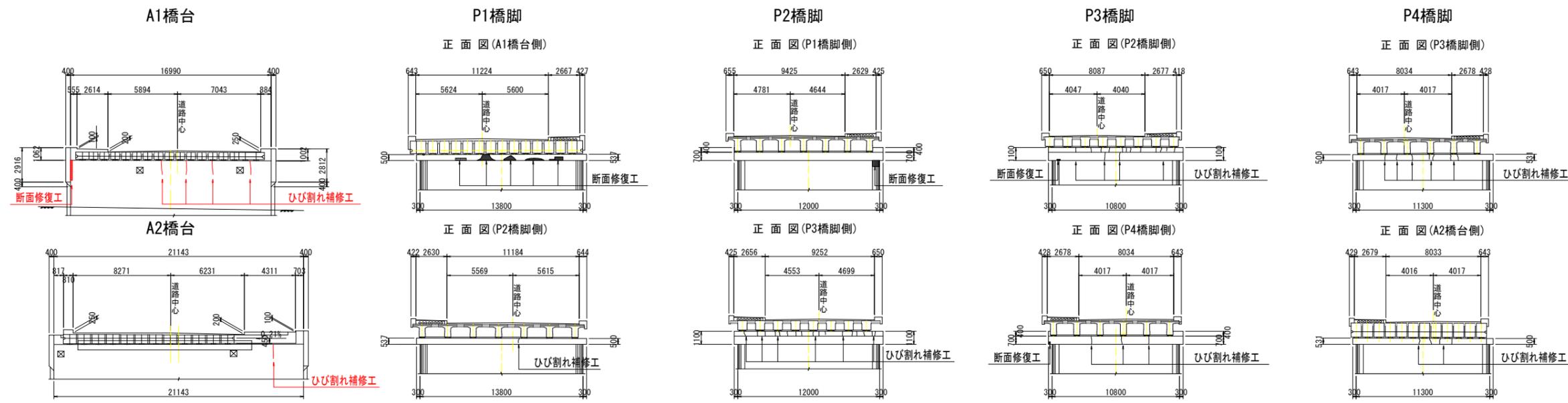
側面図 S=1:250



平面図 S=1:250



下部工正面図 S=1:200



補修工法一覧

工種	仕様
上部工	
断面修復工	ポリマーセメントモルタル使用(左官工法)
ひび割れ補修工	エポキシ樹脂低圧注入工法
下部工	
断面修復工	ポリマーセメントモルタル使用(左官工法)
ひび割れ補修工	エポキシ樹脂低圧注入工法、エポキシ樹脂充填工法

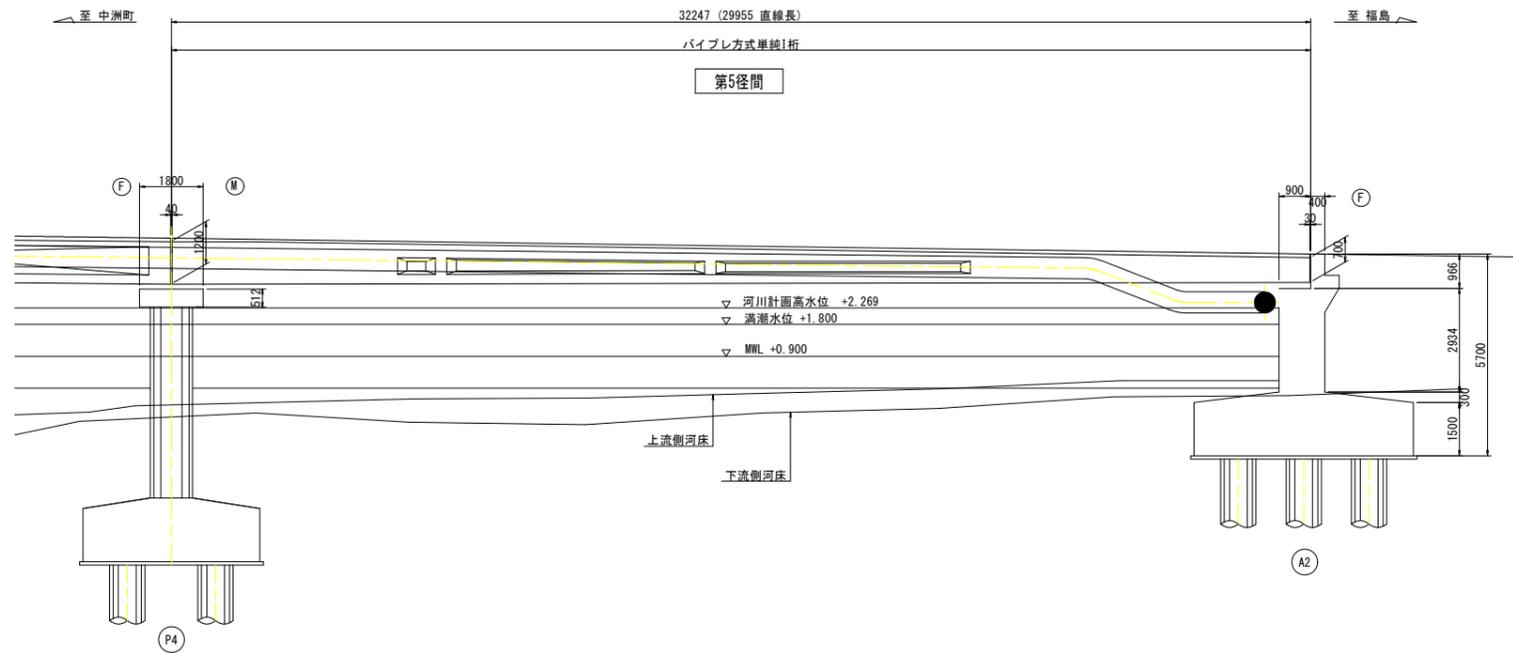
注記)
 1. 施工前に調査を実施し、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
 2. 寸法は、現場実測後決定する。

実施設計図面

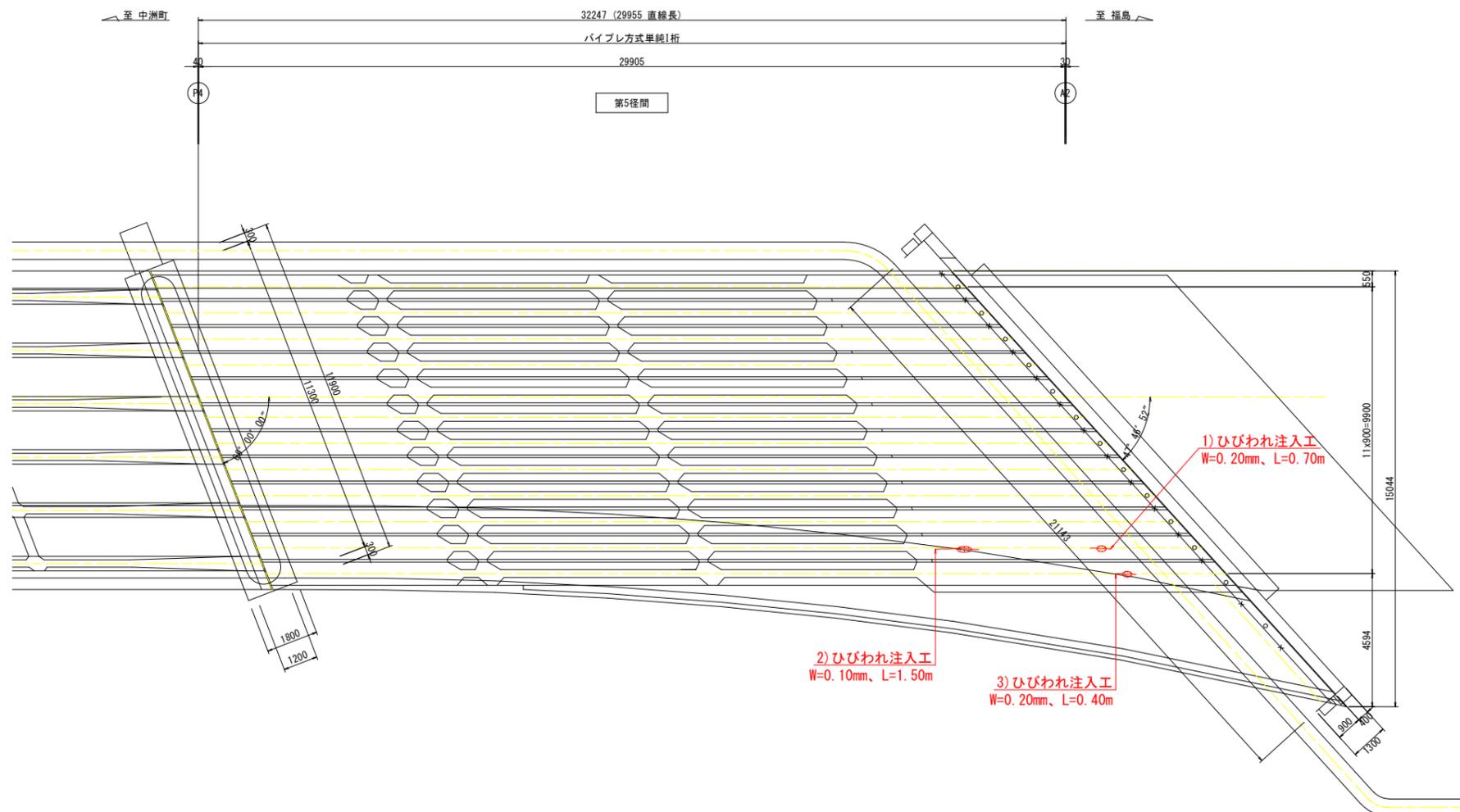
工事名	R3徳島 徳島小松島港(中洲地区) 徳・新福島1橋梁耐震補強工事(着手日指定型)(担い手確保型)
路線名等	徳島小松島港(中洲地区)
工事箇所	徳島市新福島1丁目(中洲みなと橋)
図面名	中洲みなと橋 補修計画図
縮尺	図示 図面番号 18 / 25
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)

中洲みなと橋 上部工補修詳細図 S=1:100

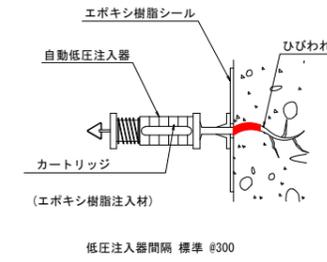
側面図 S=1:100



平面図 S=1:100



ひびわれ注入工



施工フロー図

- 清掃
- ↓
- 注入用パイプセット
- ↓
- ひびわれ面シール
- ↓
- 注入
- ↓
- パイプ撤去
- ↓
- シール材撤去
- ↓
- 仕上げ

注入量Vは下式より算出する。
 $V=1200 \cdot b \cdot h \cdot L \cdot 1.15$
 ここに、
 V : 注入量
 1200 : エポキシ樹脂系注入材比重
 b : ひびわれ幅
 h : ひびわれ深さ
 L : ひびわれ延長
 1.15 : ロス率

ひびわれ注入工

番号	幅(mm)	長さ(m)	深さ(m)	注入量(リットル)	備考
1	0.20	0.70	0.05	0.010	第5径間 G11主桁
2	0.10	1.50	0.05	0.010	第5径間 G11主桁
3	0.20	0.40	0.05	0.006	第5径間 G12主桁
合計		2.60	0.15	0.026	

損傷凡例

記号	損傷名称
	ひびわれ
	うき
	剥離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	豆板・空洞
	漏水・滞水
	その他

補修工法一覧

工種	種別
ひびわれ注入工	可とう性エポキシ樹脂注入工

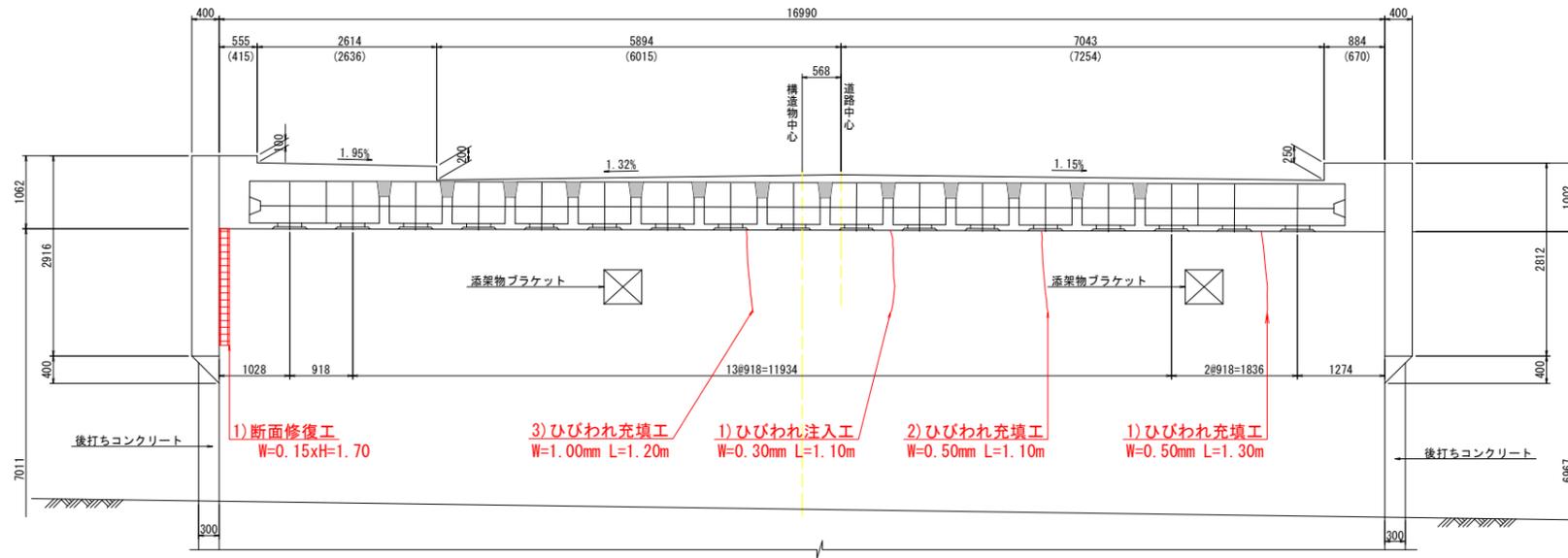
注記)
 1. 施工前に調査を実施し、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
 2. 寸法は、現場実測後決定する。

実施設計図面

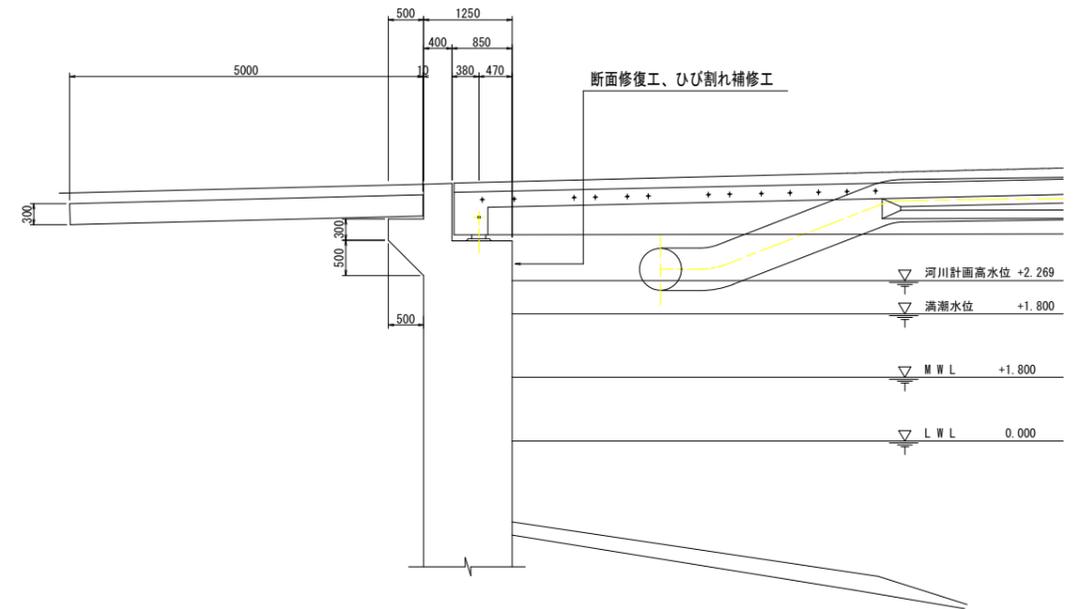
工事名	R3徳島 徳島小松島港(中洲地区) 徳・新南福島1橋梁耐震補強工事(着手日指定型)(担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(中洲地区)		
工事箇所	徳島市新南福島1丁目(中洲みなと橋)		
図面名	中洲みなと橋 上部工補修詳細図		
縮尺	S=1:100	図面番号	19 / 25
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)		

(A1橋台)

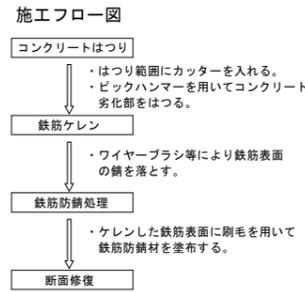
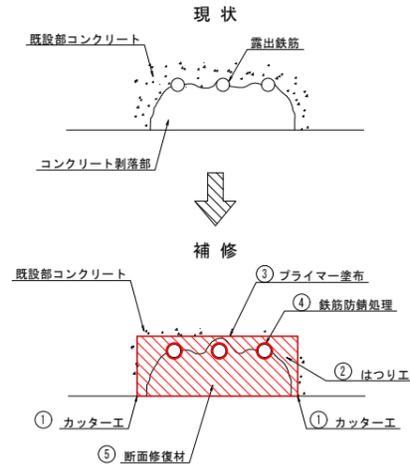
正面図



側面図

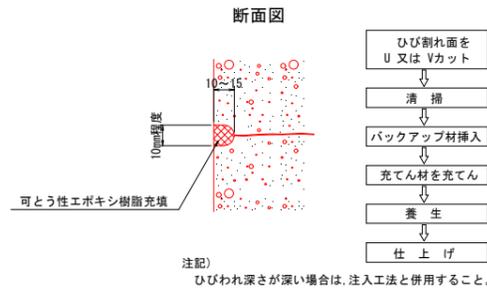


断面修復工 [左官工法]



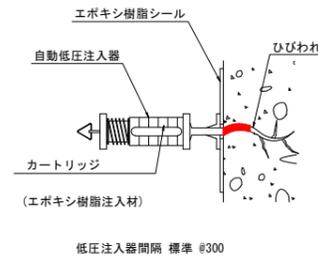
- 1) ポリマーセメントモルタルをコテ塗りし、当初の形状に戻す。
- 2) 1回の埋め戻し厚は、20~30mmを標準とし、下層モルタルが十分硬化したことを確認したうえで、次層のモルタルを塗り重ねる。
- 3) 露出させた鉄筋の背面側には、断面修復材が回りこむため、特に入念に埋め戻す必要がある。
- 4) ポリマーセメントモルタル及び鉄筋防錆処理に使用する材料は、マクロセル腐食に有効な材料を選択すること。

ひびわれ充填工

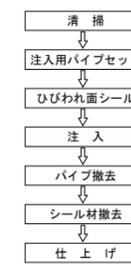


注記) ひびわれ深さが深い場合は、注入工法と併用すること。

ひびわれ注入工



施工フロー図



注入量Vは下記より算出する。
 $V=1200 \cdot b \cdot h \cdot L \cdot 1.15$
 ここに、
 V : 注入量
 1200 : エポキシ樹脂系注入材比重
 b : ひびわれ幅
 h : ひびわれ深さ
 L : ひびわれ延長
 1.15 : ロス率

断面修復工(左官工法)

番号	幅(m)	長さ(m)	厚さ(m)	数量(m3)	備考
1	0.150	1.700	0.100	0.0255	A1橋台
				合計	0.0255

ひびわれ注入工

番号	幅(mm)	長さ(m)	深さ(m)	注入量(リットル)	備考
1	0.30	1.10	0.10	0.046	A1橋台
				合計	1.10 0.10 0.046

ひびわれ充填工

補修部位	番号	幅(mm)	長さ(m)	深さ(m)	充填量(kg)	備考
A1橋台	(1)	0.50	1.30	0.100	0.090	
	(2)	0.50	1.10	0.100	0.076	
	(3)	1.00	1.20	0.100	0.166	
				合計	3.60	0.332
					平均ひびわれ充填量 $V = 0.332 / 3.60 = 0.092 \text{ kg/m}$	

損傷凡例

記号	損傷名称
	ひびわれ
	うき
	剥離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	豆板・空洞
	漏水・滲水
	その他

補修工法一覧

工種	種別
断面修復工	ポリマーセメントモルタル補修
ひびわれ充填工	可とう性エポキシ樹脂充填工
ひびわれ注入工	可とう性エポキシ樹脂注入工

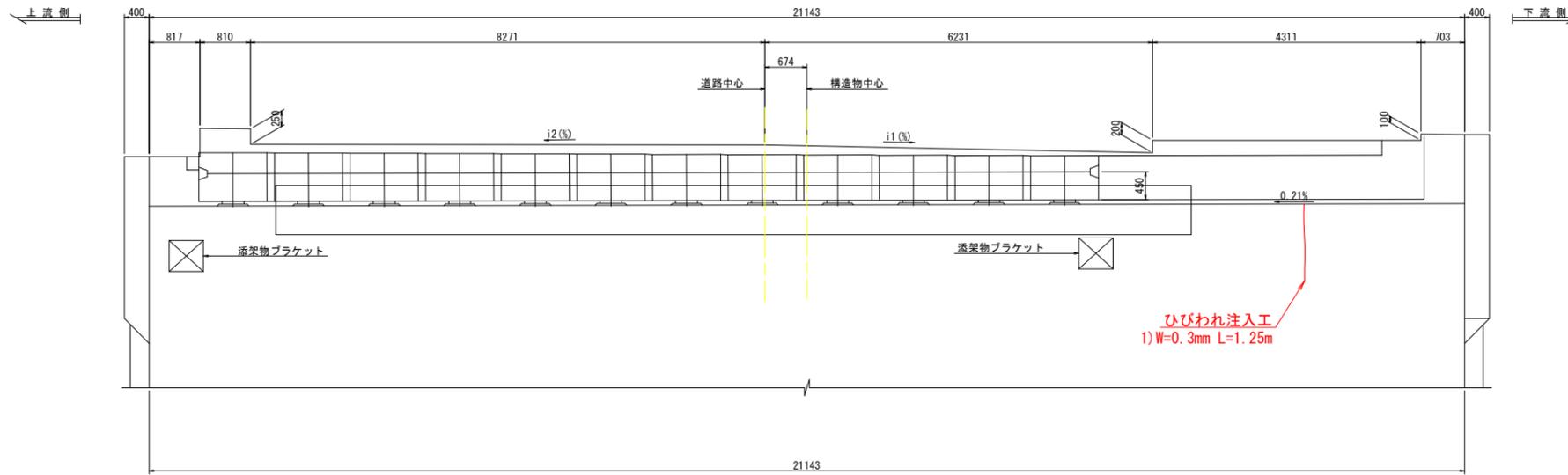
注記)
 1. 施工前に調査を実施し、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
 2. 寸法は、現場実測後決定する。

実施設計図面

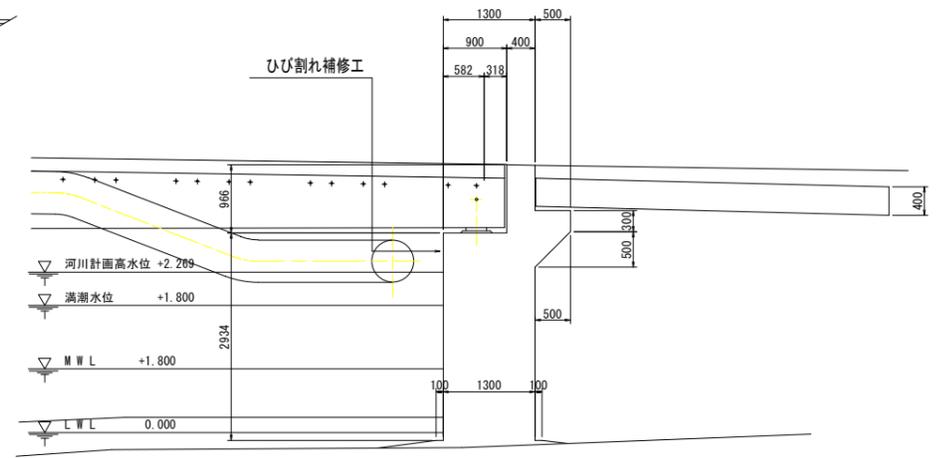
工事名	R3徳土 徳島小松島港(中洲地区) 徳・新南福島1橋梁耐震補修工事(着目指定型)(担い手確保型)
路線名等	徳島小松島港(中洲地区)
工事箇所	徳島市新南福島1丁目(中洲みなと橋)
図面名	中洲みなと橋 下部工補修詳細図(その1)
縮尺	S=1:50 図面番号 20 / 25
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)

中洲みなと橋 下部工補修詳細図(その2) S=1:50
(A2橋台)

正面図

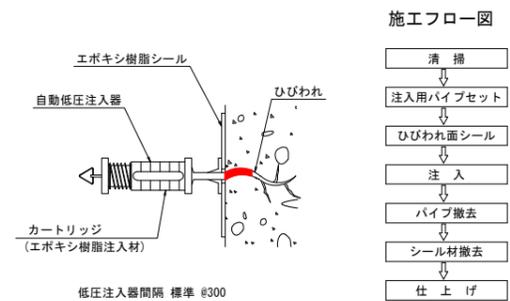
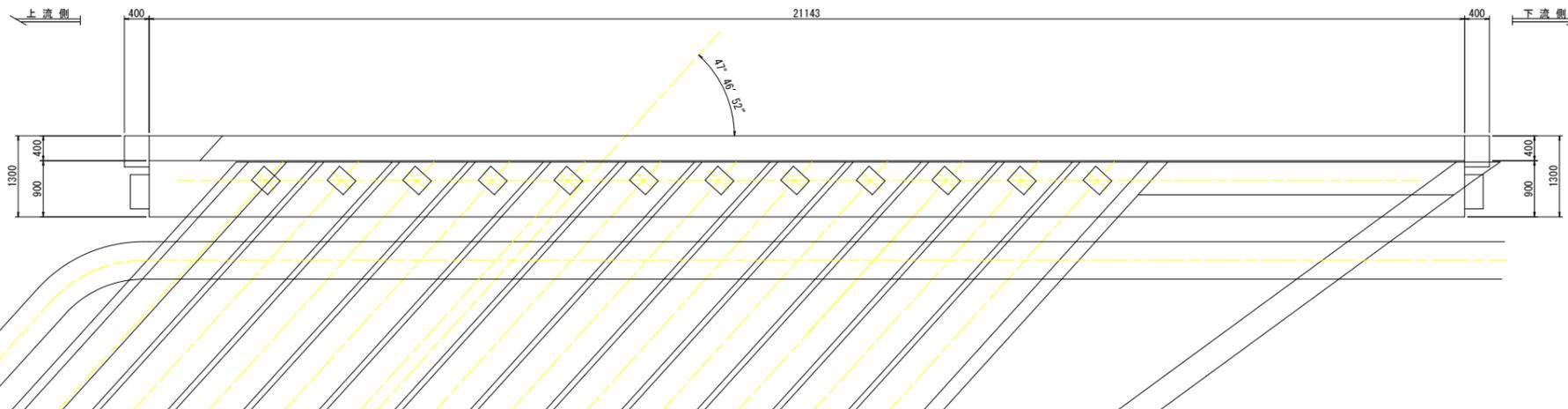


側面図



ひびわれ注入工

平面図



注入量Vは下式より算出する。
 $V=1200 \cdot b \cdot h \cdot L \cdot 1.15$
 ここで、
 V : 注入量
 1200 : エポキシ樹脂系注入材比重
 b : ひびわれ幅
 h : ひびわれ深さ
 L : ひびわれ延長
 1.15 : ロス率

番号	幅(m)	長さ(m)	深さ(m)	注入量(リットル)	備考
1	0.30	1.25	0.10	0.052	A2橋台
合計		1.25	0.10	0.052	

損傷凡例

記号	損傷名称
	ひびわれ
	うき
	剥離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	豆板・空洞
	漏水・滲水
	その他

補修工法一覧

工種	種別
ひびわれ注入工	可とう性エポキシ樹脂注入工

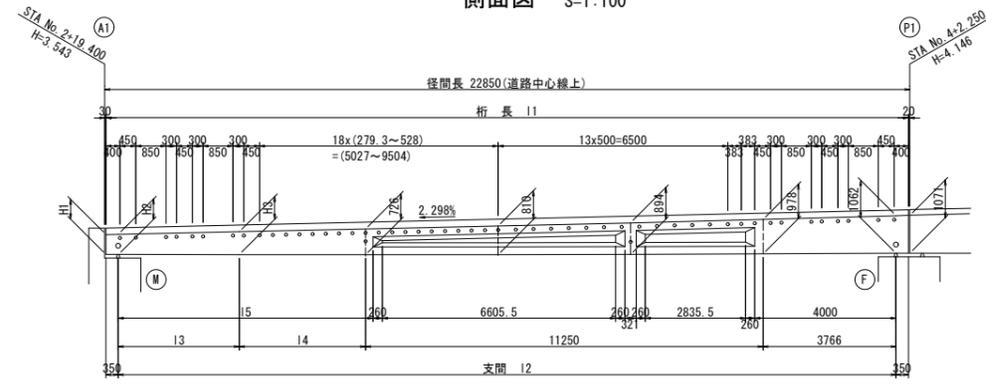
注記)
 1. 施工前に調査を実施し、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
 2. 寸法は、現場実測後決定する。

実施設計図面

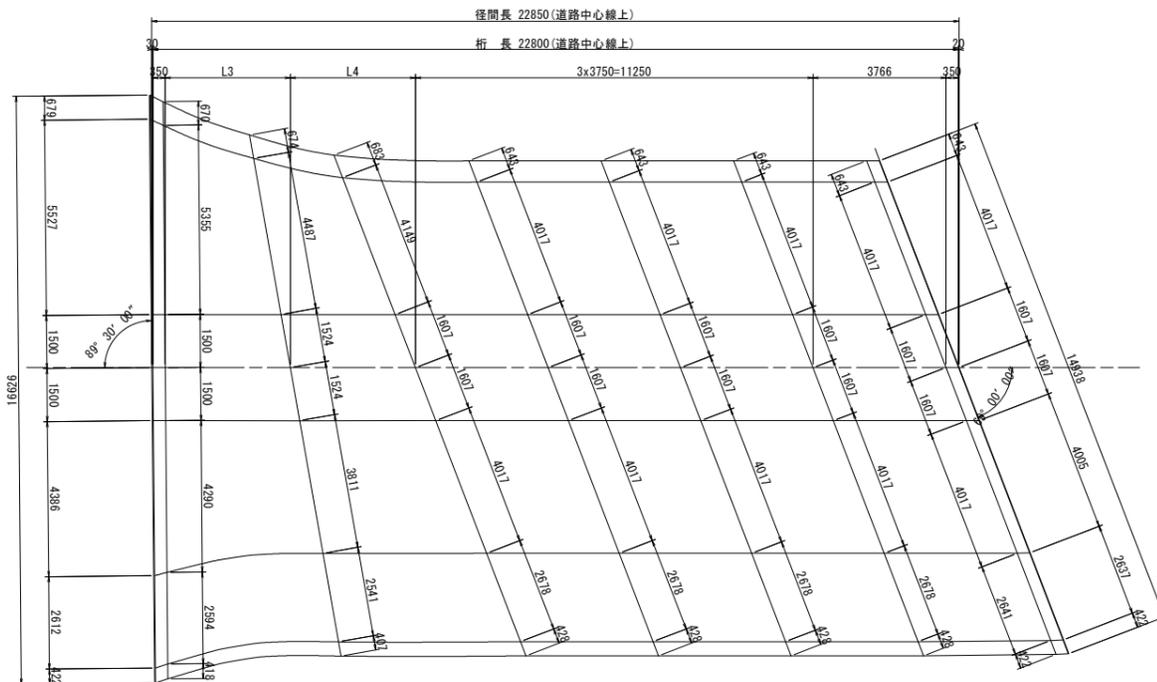
工事名	R3徳島 徳島小松島港(中洲地区) 徳・新南福島1橋梁耐震補強工事(着目指定型)(担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(中洲地区)		
工事箇所	徳島市新南福島1丁目(中洲みなと橋)		
図面名	中洲みなと橋 下部工補修詳細図(その2)		
縮尺	S=1:50	図面番号	21 / 25
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)		

中洲みなと橋 上部工構造一般図(その1) (A1-P1径間)

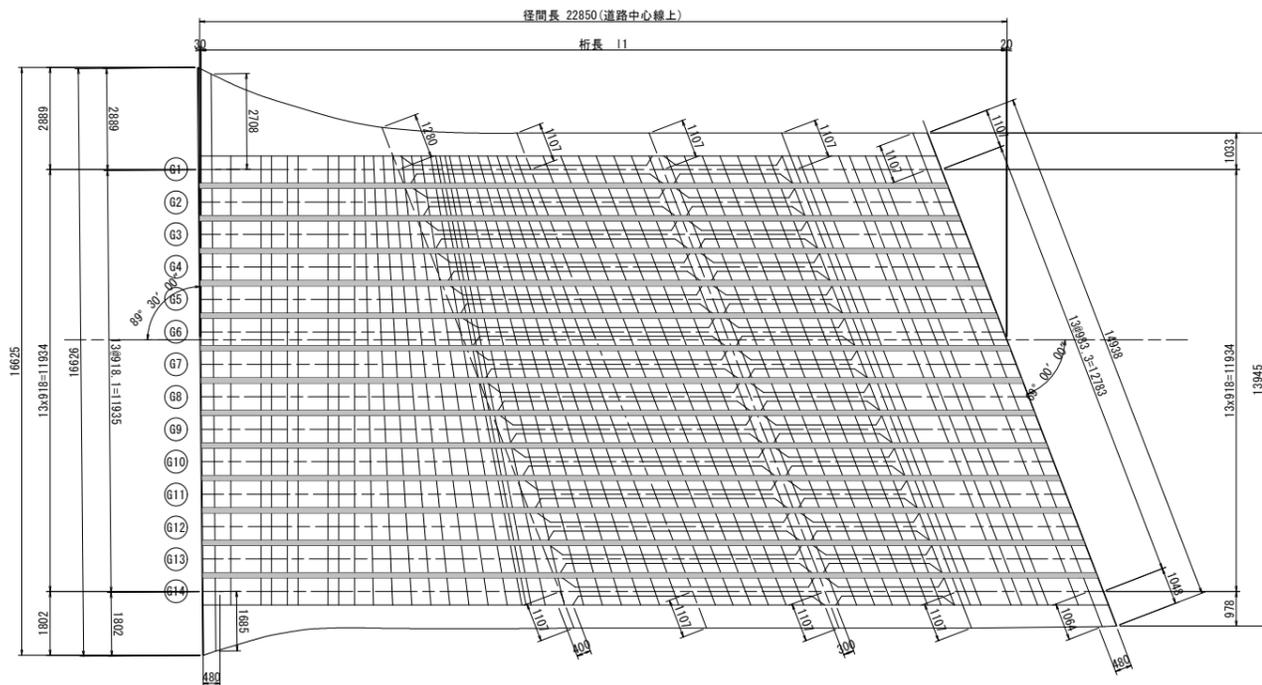
側面図 S=1:100



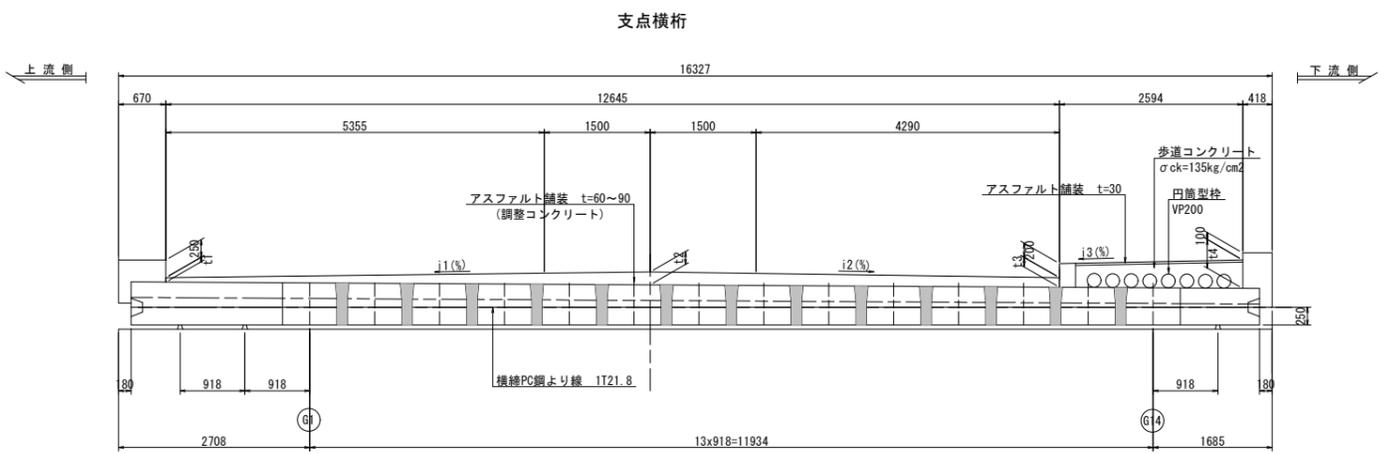
平面図 S=1:100



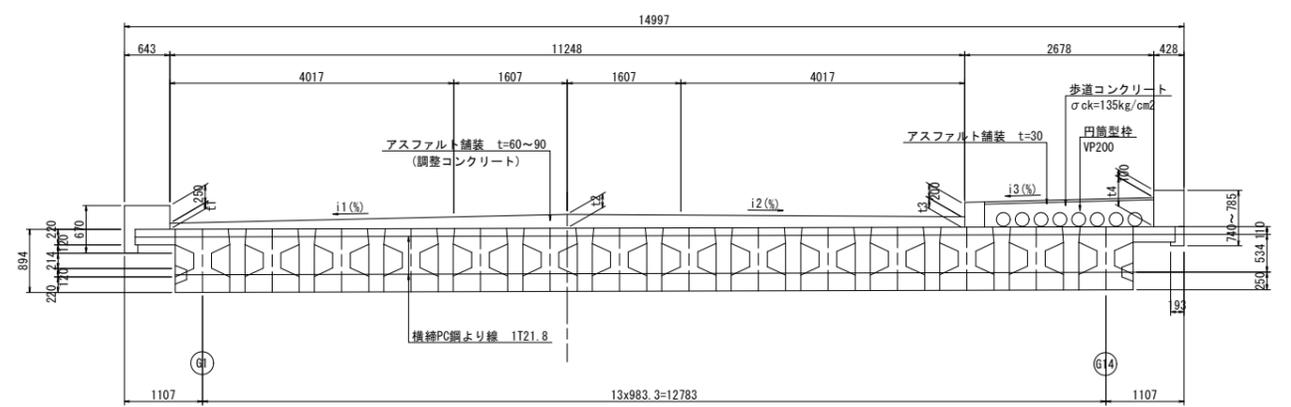
平面図 S=1:100



断面図 S=1:50



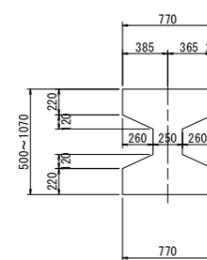
中間横桁



主桁断面図 S=1:30

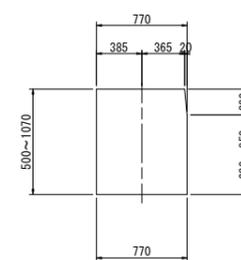
標準部

耳桁 中桁



拡幅部

耳桁 中桁

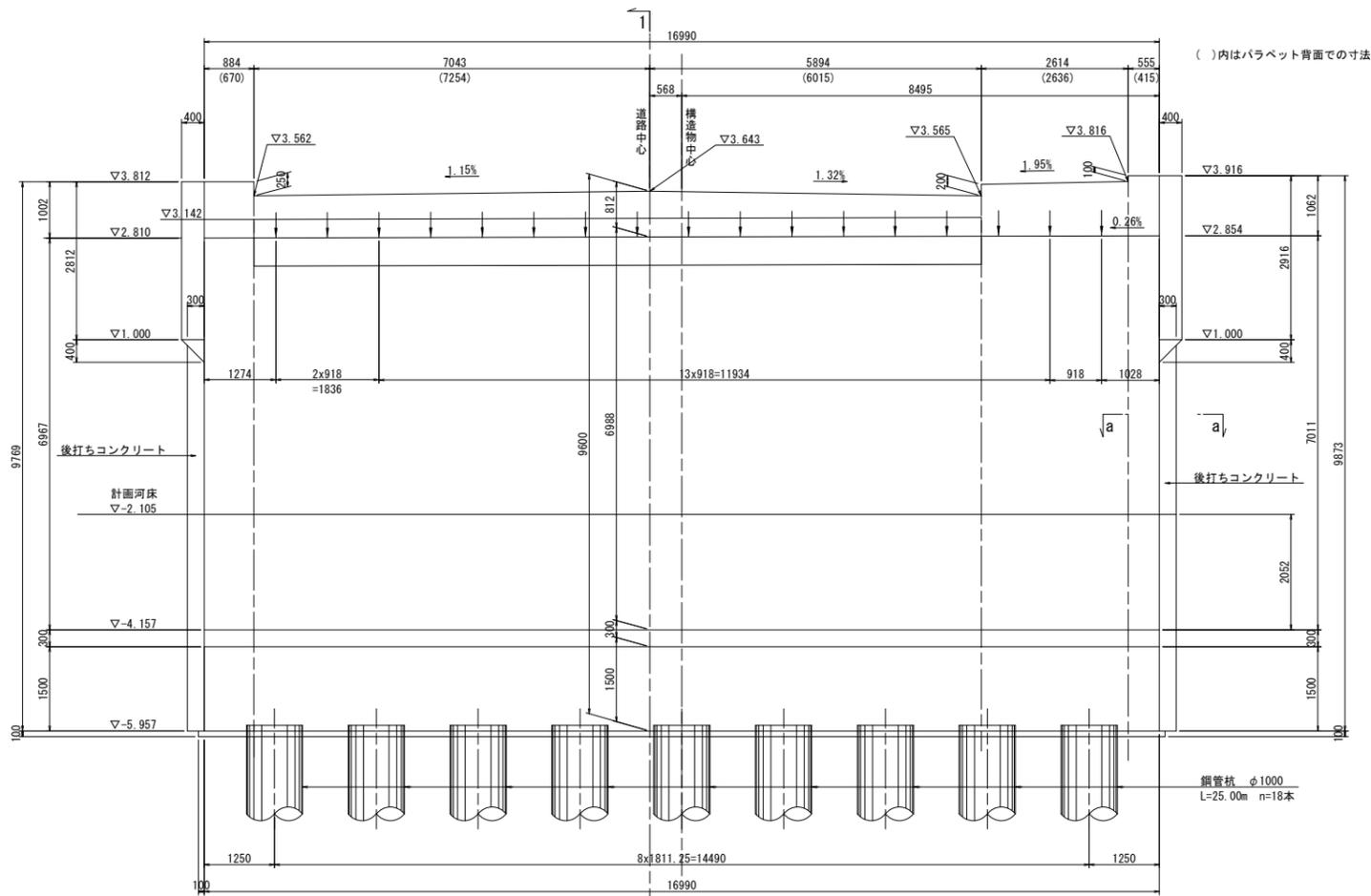


実施設計図面

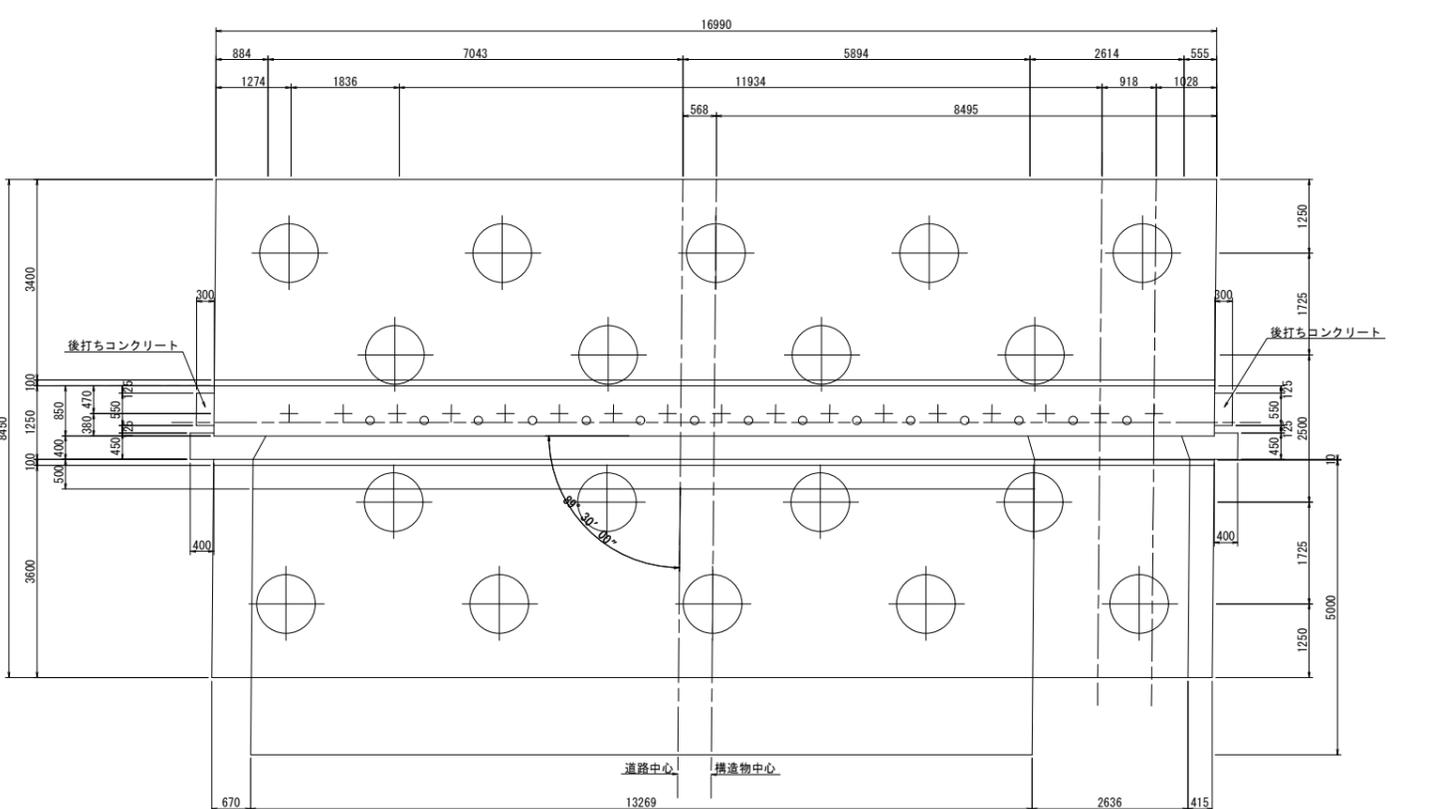
工事名	R3徳島 徳島小松島港(中洲地区) 徳・新南福島1橋梁耐震補強工事(着手日指定型)(担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(中洲地区)		
工事箇所	徳島市新南福島1丁目(中洲みなと橋)		
図面名	中洲みなと橋 上部工構造一般図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	22 / 25
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)		

中洲みなと橋 A1橋台構造一般図 S=1:60

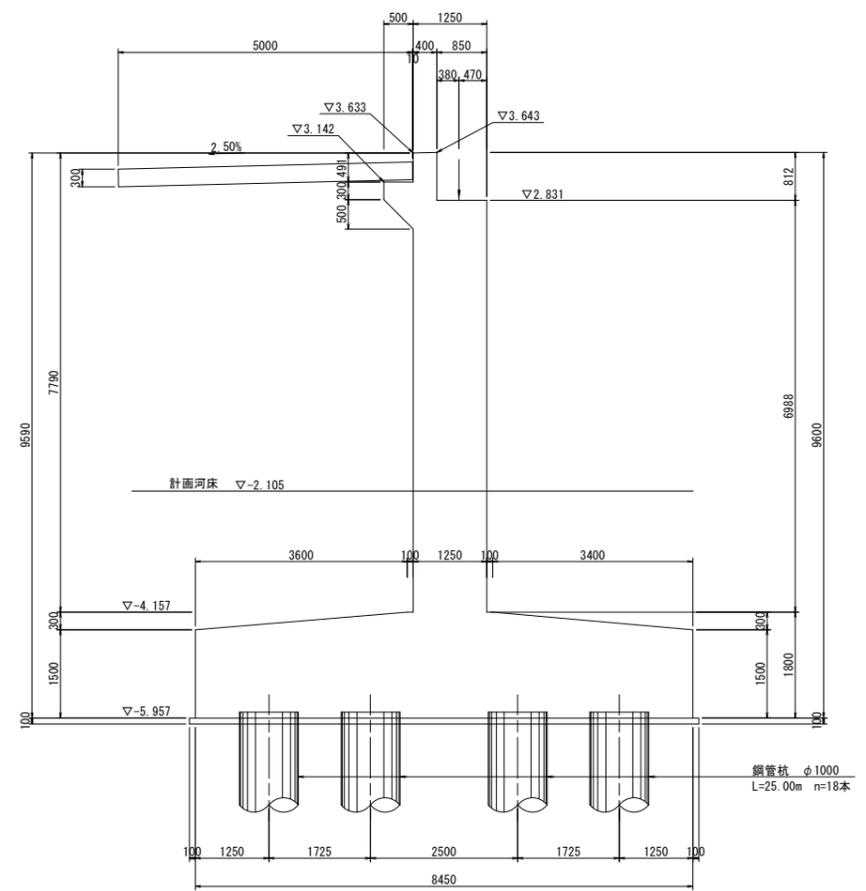
正面図



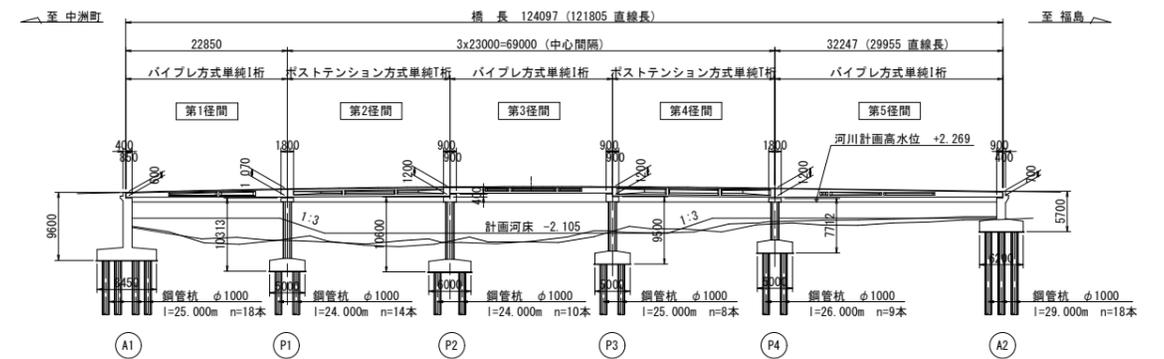
平面図



断面図(1-1)



全体図 S=1:500



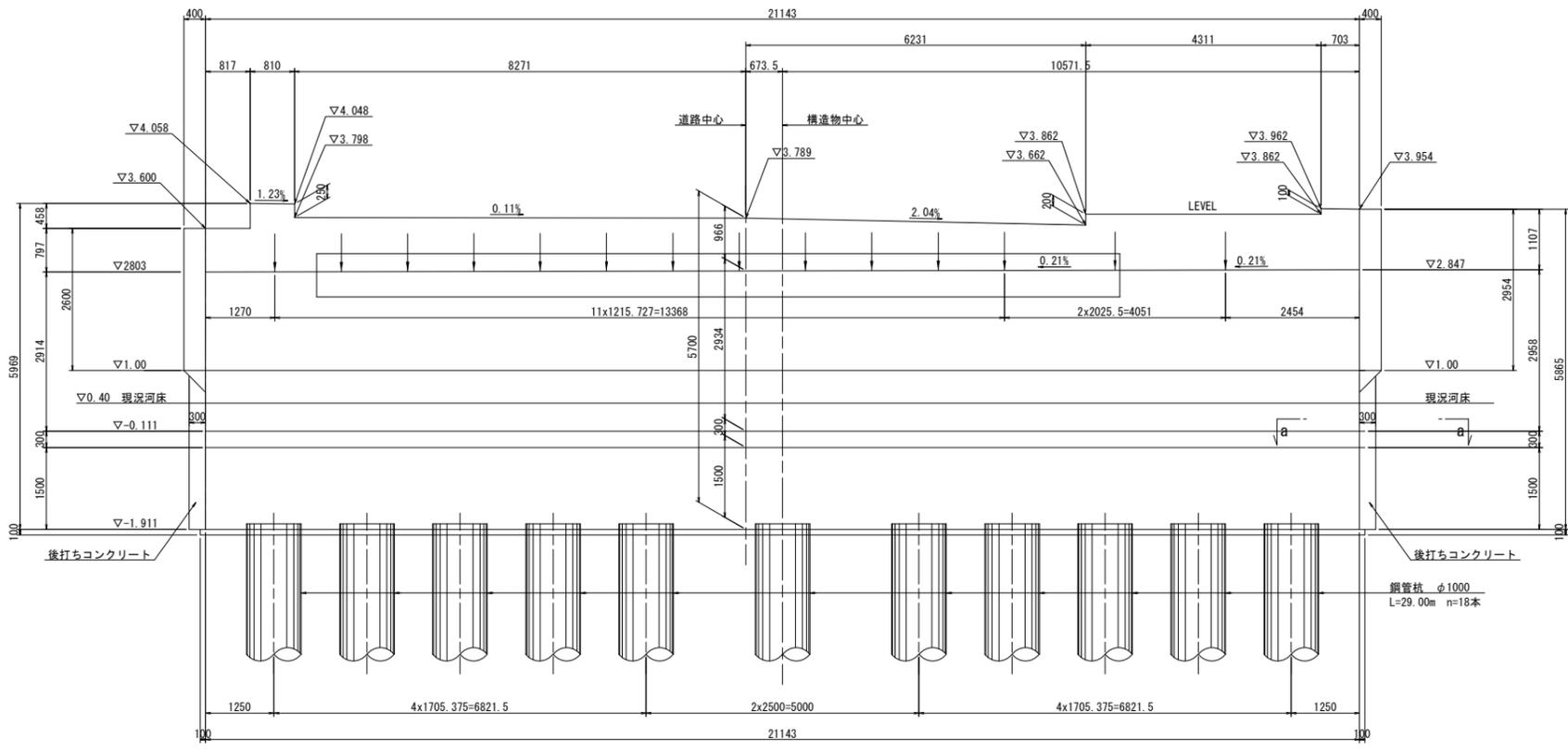
注記)
1. 河床地盤線は、2015年8月18日の測量結果を示す。

実施設計図面

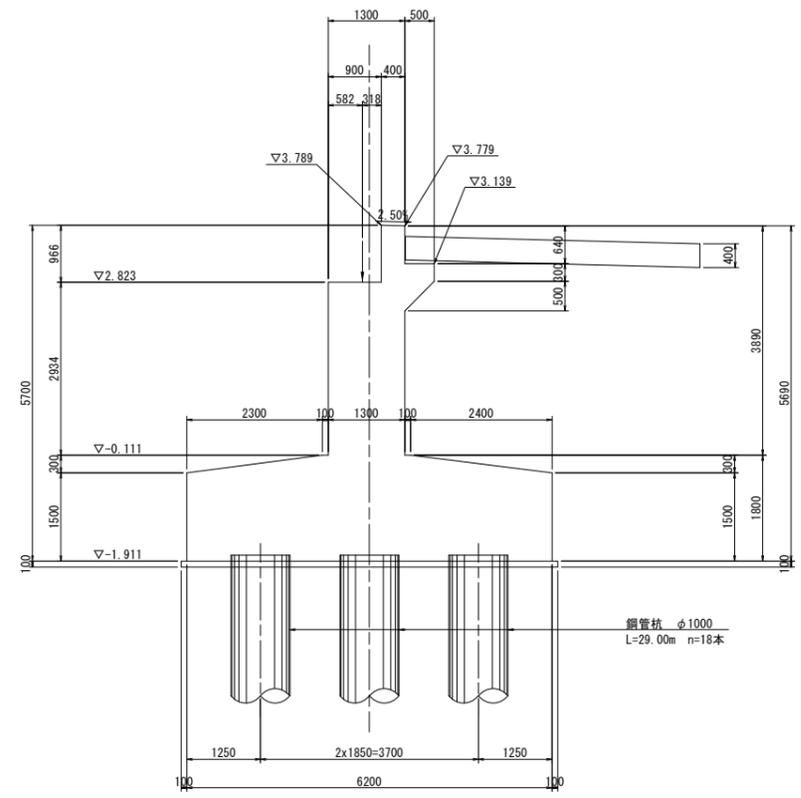
工事名	R3 徳島 徳島小松島港 (中洲地区) 徳・新南福島1 橋梁耐震補強工事 (着目指定型) (担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港 (中洲地区)		
工事箇所	徳島市新南福島1丁目 (中洲みなと橋)		
図面名	中洲みなと橋 A1橋台構造一般図		
縮尺	S=1:60	図面番号	24 / 25
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局 (徳島庁舎)		

中洲みなと橋 A2橋台構造一般図 S=1:60

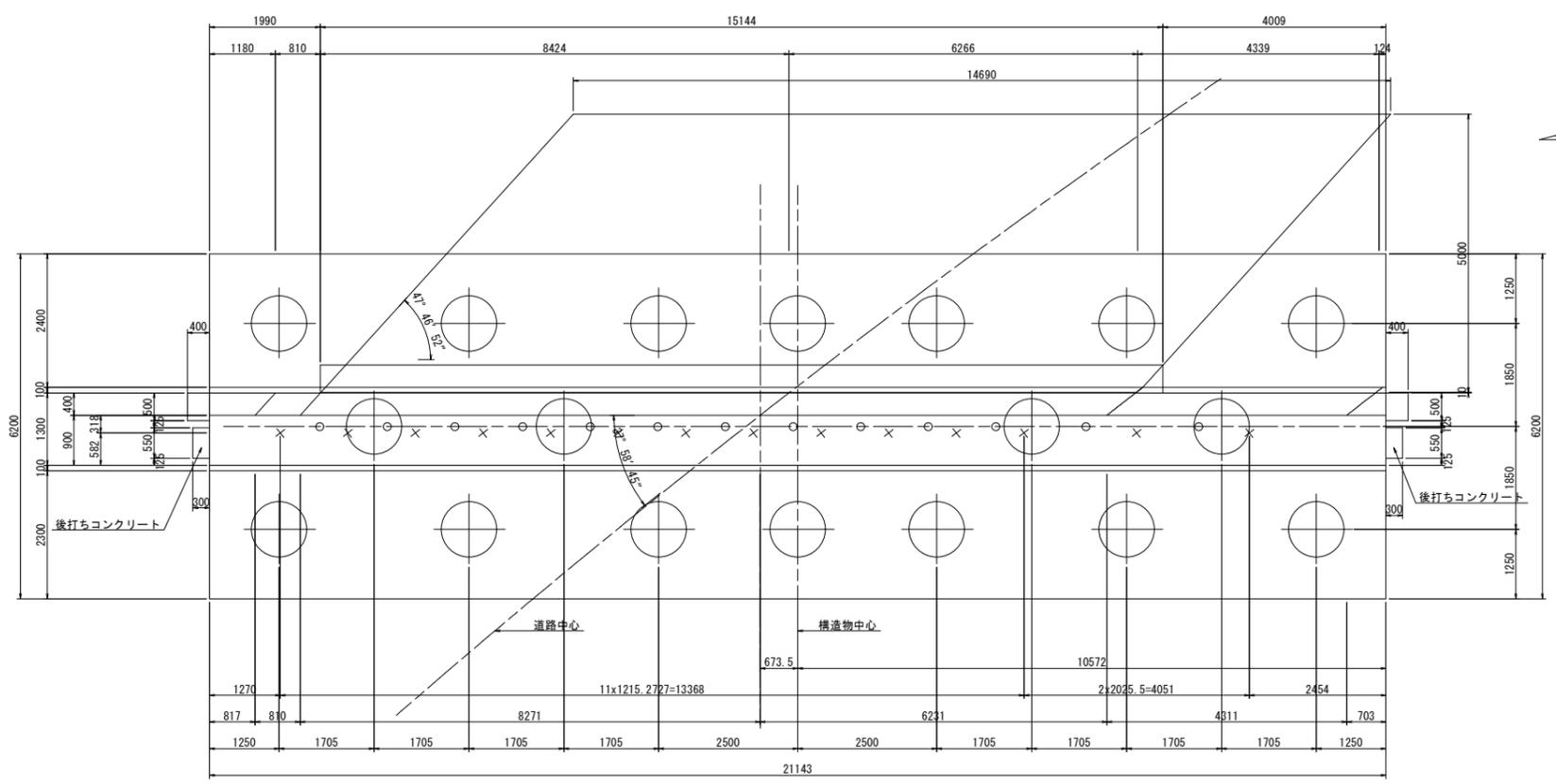
正面図



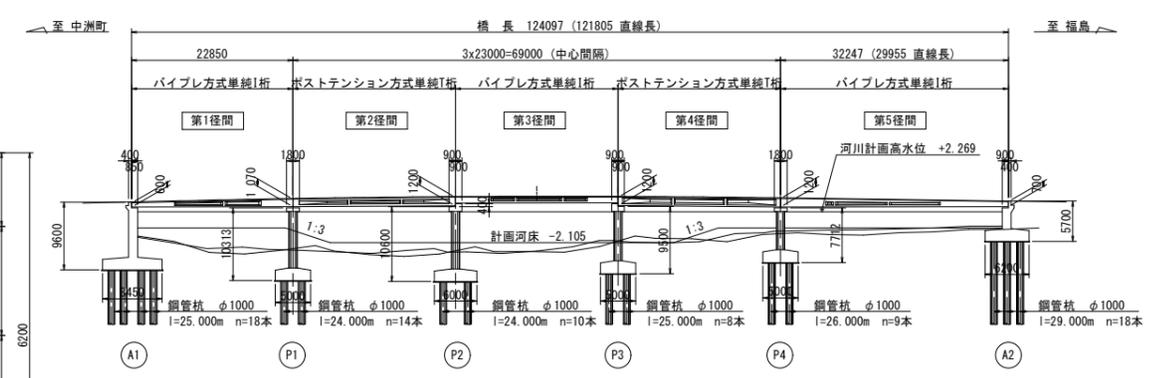
側面図



平面図



全体図 S=1:500



注記) 1. 河床地盤線は、2015年8月18日の測量結果を示す。

実施設計図面

工事名	R3徳島 徳島小松島港(中洲地区) 徳・新南福島1橋梁耐震補強工事(着手日指定型)(担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(中洲地区)		
工事箇所	徳島市新南福島1丁目(中洲みなと橋)		
図面名	中洲みなと橋 A2橋台構造一般図		
縮尺	S=1:60	図面番号	25 / 25
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島庁舎)		